

Tombo X  
みんなの相棒  
フォトコーナー

本コーナーにたくさんのご応募をいただき、誠にありがとうございました！  
今回採用された4名様のお写真をご紹介します。  
本コーナーでは、引き続き“読者の皆様の相棒”である農業機械の写真と  
相棒との思い出やエピソードを募集しています。どしどしご応募ください！



ヤンマー命なユキヒサ様

[田植機 YR8D]  
来年から小学生になる息子ですがとにかくヤンマーが好きです。大好きなジージと一緒に田植を頑張りました！満足のお弁当はヤンマーの機械が大好きな息子ののために作りました！



竹涼農産様

[トラクター AF222とEF328V]  
EF328Vは、我が家初のキャビン付きトラクターです。馬力・排気量や車格が以前のものから(AF222現在使用中)サイズアップし、様々な作業機を付けて快適に作業ができてます。何よりもキャビンのありがたさがわかった1台です。



イシハラフーズ様

[トラクター YT4104A]  
操作性・性能・作業効率抜群。頼りになる相棒(オートトラクター)です。

320様

[トラクター YT357AJ]  
初めて自分名義のトラクターを買って3年が経ちました。今年の代かきで夕焼けと水面に映る相棒がカッコ良かったのでバシヤリ。これからも大事に乗ってまいります。

応募方法

①～⑦の項目をご確認いただき、写真1枚～2枚を [tombo\\_cross@yanmar.com](mailto:tombo_cross@yanmar.com)まで、メールでお送りください。

※写真が採用された方には上記のアドレスからメールでご連絡いたしますので、迷惑メールと判断されないよう設定をお願いします。  
※メールの送信をもって、下記の「個人情報の取扱いについて」に同意したとみなします。あらかじめご了承ください。

- |   |   |                           |
|---|---|---------------------------|
| <p>① 宛先: <a href="mailto:tombo_cross@yanmar.com">tombo_cross@yanmar.com</a></p> <p>② 件名: みんなの相棒</p> <p>③ お名前(ニックネームでも可)</p> <p>④ 写真の商品と型式名</p> <p>⑤ 希望する帽子</p> <p>⑥ 思い出やエピソード</p> | <p>① メールアドレスを入力もしくは、QRからアクセス</p> <p>② 件名「みんなの相棒」と入力</p> <p>③ お名前、もしくはニックネームを入力</p> <p>④ 商品と型式名入力(例トラクターYT488A)</p> <p>⑤ AかBのどちらかご希望の商品を入力</p> <p>⑥ 写真に関連するコメントをひと言お願いします ※写真だけの応募でも構いません</p> <p>⑦ 写真を添付 ※写真は1点につき10MB以内</p> | <p>⑧～⑩はメールの本文に入力ください。</p> |
|---|---|---------------------------|

写真が採用された方には  
帽子をプレゼント!

応募者の中から、写真が採用された方には「ヤンマーオリジナル帽子」をプレゼントいたします。応募メールにどちらかご希望の帽子を記載ください。



個人情報の取扱いについて  
皆様の個人情報(氏名・住所・電話番号・メールアドレス)は、応募受付および当選者への連絡、プレゼント発送の連絡に利用いたします。当社は、原則として、ご本人への承諾なく上記目的以外に個人情報を利用または提供しません。ただし、当社は個人情報の取扱い業務の一部または全部を外部委託することがあります。原則として本人に限り、「個人情報の利用目的」の通知、登録した個人情報の開示、訂正、追加または削除、利用停止、ならびに第三者への提供の停止を求めることができます。その他、ヤンマーグループ会社のプライバシーポリシーを確認いただき、内容にご同意の上、ご応募をお願いいたします。

YANMAR Agri-Press  
会員大募集中! 登録無料



オンライン商談

オンライン商談実施中!

ヤンマーでは、製品購入を検討中の方にご自宅にしながら商談いただける「オンライン商談」を実施しています。ヤンマーホームページより簡単に、お申込みいただけます。



ヤンマー ホームページ  
[yanmar.com](http://yanmar.com)



ヤンマーアグリ  
公式facebookページ



ヤンマーアグリ  
「ヤンマー農業チャンネル」  
YouTube チャンネルはコチラ



ヤンマーアグリ株式会社

〒702-8515 岡山県岡山市中区江並428  
[yanmar.com](http://yanmar.com)

掲載内容について

- メーカー希望小売価格は、10%の税込み価格です。一部地域において輸送費等により価格が異なる場合があります。
- 本誌で紹介している写真にはオプションを含む場合があります、また希望小売価格掲載仕様とは異なる場合があります。
- 本誌の内容は予告なく変更する場合があります。



この印刷物は植物油インキを使用しています。

2021年12月作成 011189-J01410⑧

TOMBO X CROSS  
Number 03

発行: ヤンマーアグリ株式会社「トンボクロス編集部」  
〒530-0014 大阪府北区藤野町1-9 TEL:06-6376-6264



Number  
03

Yanmar Publication  
from 2021

TOMBO X CROSS

人と農業とテクノロジーの交差点、トンボクロス



CLOSE UP!

進む、スマート農業。

自動走行技術が農業の未来を担う

- 01 — **CLOSE UP!**  
進む、スマート農業。  
自動走行技術が農業の未来を担う
- 09 — **先進農業事情**  
TECHNOLOGY  
水田の水管理を自動化。  
夏の重労働から解放され、  
省力化を実現!
- 11 — BUSINESS  
安定した経営モデルを築き、  
若い世代へと「誇れる農業」をつなぐ。
- 13 — **密苗の取り組みレポート**  
必見! 全国各地の  
密苗栽培のメリットと成功の秘訣!
- 15 — **ヤンマーのサービスマンが行く!!**  
ヤンマーのサービスの取り組み編  
作業前点検のポイント
- 17 — **メーカー探訪**  
人と地域社会を大切に、  
持続可能な未来を社員と共に目指す。  
和同産業株式会社
- 19 — **ヤンマー企業紹介**
- 21 — **気なるKNOWS農TOPICS**
- 22 — **トンボ会メーカーいち押し商品**

営農支援情報誌「トンボクロス」の  
バックナンバーをHPからご覧いただけます。

[https://www.yanmar.com/jp/agri/knowledge/tombo\\_cross.html](https://www.yanmar.com/jp/agri/knowledge/tombo_cross.html)

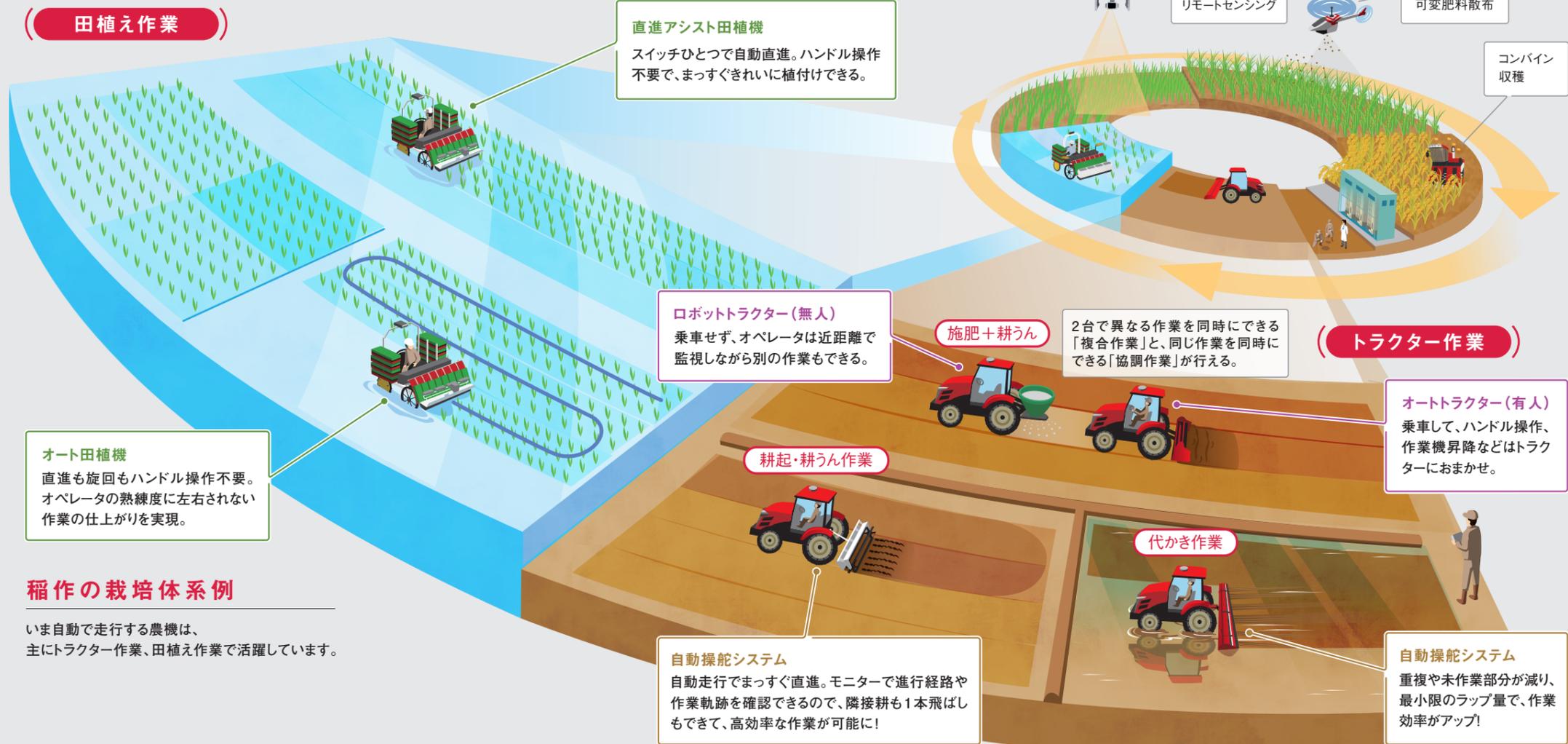
HPはコチラ



**CLOSE UP!**

## 進む、スマート農業。 自動走行技術が農業の未来を担う

### 田植え作業



### 稲作の栽培体系例

いま自動で走行する農機は、主にトラクター作業、田植え作業で活躍しています。

## 自動走行技術搭載の商品ラインアップ

自動化レベル レベル 1 乗車した状態での自動化

直進も曲線も、設定に合わせて自動走行できる >> 3-4 ページへ

自動操舵システム



お持ちのトラクターに後付けするだけで、自動走行が行えるシステムです。取外して付替えることもできます。

自動操舵システム付き YTTラクター



YTTラクターに自動操舵システムがセットされているので、ご購入後のセッティングは不要で、すぐに自動走行ができます。

自動化レベル レベル 2 監視下での無人自律走行

まっすぐきれいな植付けができる >> 5 ページへ

直進アシスト田植機 SMARTPILOT



直進アシスト田植機は、まっすぐ自動直進でハンドル操作いらず。さらに苗量・施肥量も設定通りに作業でき、作業精度がアップします。オート田植機は旋回も自動で行えます。

オート田植機 SMARTPILOT



誰でも簡単・正確に高精度作業ができる >> 6~8 ページへ

オートトラクター(有人) SMARTPILOT



作業も旋回も自動。オペレータは緊急時のブレーキ操作だけでOKです。

ロボットトラクター(無人) SMARTPILOT



トラクターに乗車することなく、近距離監視のもとタブレットひとつで作業をコントロールできます。

### SMARTPILOT

SMARTPILOT®(スマートパイロット)は、位置情報やロボット技術などのICTを活用して農作業の省力化・効率化・高精度化を実現する自動運転技術を搭載した農業機械シリーズの総称です。

後付けやセット販売での自動走行でまっすぐラクラク作業

レベル1 乗車した状態での自動化

手持ちのトラクターで自動走行ができる

# 自動操舵システム

農作業の省力化や高精度化を実現する「自動操舵システム」。機械に装着するだけで、ハンドル操作を自動化することができ、非熟練者でも高能率・高精度な作業をラクに行うことができます。北海道での普及を皮切りに、いま注目の技術です。



HPはコチラ

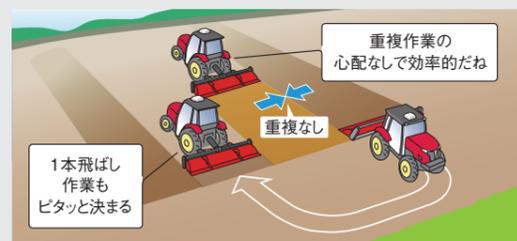
自動操舵システムは北海道から広がり、全国へと拡大中!



出典:北海道農政部技術普及課調べ 2020年7月

自動操舵装置の2008年度以降の全国累計出荷台数は9,110台になります。その内、北海道以外の累計出荷台数は、1,000台となっており、全国的な広がりを見せています。

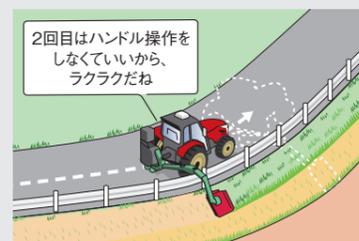
## 自動操舵システムのメリット



作業跡がわかりづらい代かき・播種作業でも、重複作業を防止。



走行進路を自動修正するので、ハンドル操作による疲労を軽減。



走行経路(直線・曲線)を登録すると、2回目以降は同じ経路で作業ができる。

## 自動操舵システムラインアップ

自動走行の補正情報の精度は「±30cm」「±2~15cm」「±2~3cm」と、作業に合わせてお選びいただけます。また、取外しが可能なので、複数の機械で共有することもできます。

### ジョンディア



モニター: **GS4240/Generation4** コマンドセンター  
受信機: **StarFire 6000**  
自動操舵ハンドル: **ATU300**

### ニコン・トリンブル



モニター: **GFX-750/GFX-350**  
受信機: **NAV-900**  
自動操舵ハンドル: **APEMD/EZ Pilot Pro**

### トプコン



モニター: **X35/X25**  
受信機: **AGI-4**  
自動操舵ハンドル: **AES-35**

YTトラクターとのセット販売で  
取付け不要、ご購入時から自動走行できる!

ヤンマーYTトラクターと、ニコン・トリンブル社製の自動操舵システムがセットに。熟練の技術を要する直進作業を誰でも簡単に行えます。農作業の効率化と人手不足の解消をサポートします。



HPはコチラ

### 自動操舵システム付きトラクター

J-change Plus 仕様  
**YT 225A/233A**  
25PS 33PS

無段変速仕様  
**YT 333A/357AJ**  
33PS 57PS

無段変速仕様  
**YT 465A/472A**  
65PS 72PS

J-change Plus  
ハイクリアランス仕様  
**YT 225A,H-XU**  
25PS  
**233A,H-XU**  
33PS



YTトラクター × 自動操舵システム

## 作業はこんなに変わる!



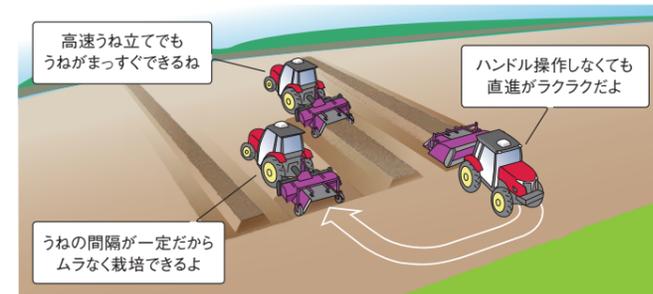
### うね立て・あぜ塗り

高速うね立てでもまっすぐに!  
**安定したうね立てで、条間が一定に!**

- 3km/h以上の高速作業時でも、うねが曲がらずまっすぐできる!
- 一定の間隔でうね整形。うねの曲がりによる植付け数のムラがなくなる!

時間短縮・労力軽減につながる!

収量アップにつながる!



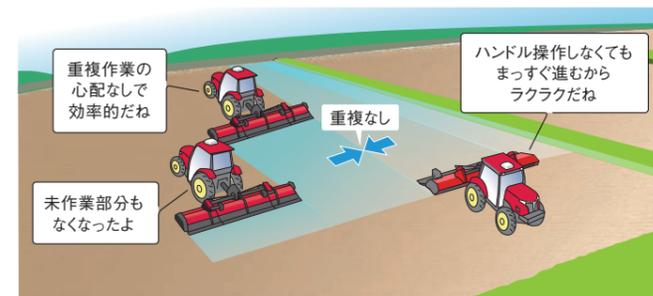
### 耕うん・代かき作業

作業効率が大幅アップ!  
**誰でも簡単に作業ができる!**

- 重複作業や未作業部分が減り、最小限のラップ量で作業ができる!
- 直進作業が手放しで楽にできる!

作業効率アップにつながる!

時間短縮・労力軽減につながる!



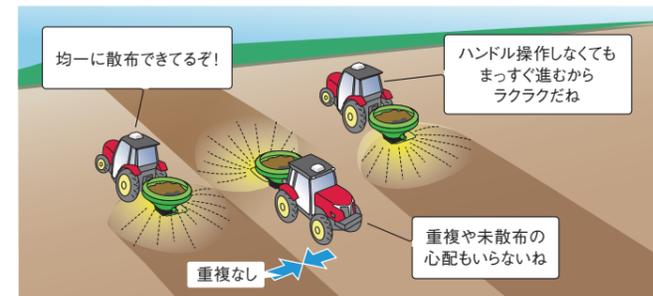
### 肥料散布作業

散布作業の時間を短縮!  
**ムダのない散布で肥料を節約!**

- 自動走行で、散布作業の重複や未作業部分がなくなる!
- 設定散布幅に合わせて、まっすぐ走行、均一散布ができる!

肥料の節約につながる!

時間短縮・労力軽減につながる!

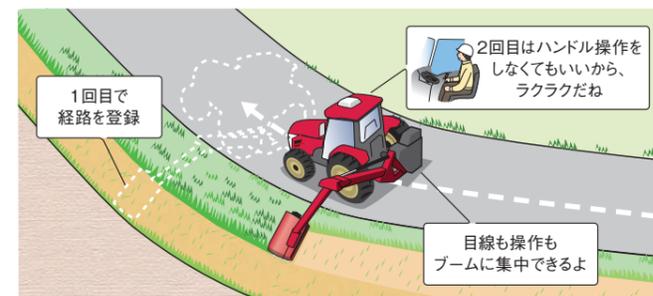


### 草刈り作業

不慣れなオペレータでも刈りムラ減少!  
**ブーム操作に集中できて、ラクラク作業!**

- 1回目の作業で経路を登録。2回目以降の作業は、1回目と同じ経路を自動走行でき、ブーム操作に集中できる!

時間短縮・労力軽減につながる!



ほかにも自動操舵システムの良さを実感していただける作業があります。詳しくはお近くのヤンマー取扱店、農業機械取扱いのあるJAまでご相談ください。

自動直進でまっすぐ植付け! 苗量・施肥量も計画通りに!

レベル1 乗車した状態での自動化

直進は手放しできる

## 直進アシスト田植機

田植機も「自動化」が進み、「直進アシスト」機能によって、直進時のハンドル操作は一切不要になりました。

### YR6DA/8DA

6条植え 8条植え

自動直進でまっすぐ植付け。苗量・施肥量も設定通りの作業で作業精度アップ!



直進も、旋回も、フルオート

## オート田植機

最新テクノロジーが実現した「自動直進」と「自動旋回」で、長時間作業の疲れを軽減します。

### YR8D,A

8条植え

オート田植機なら、オペレーターも、補助者も、ラクになる。



#### 直進アシスト田植機

#### 手放し運転で直進、旋回後も自動で植付け開始!

基準線を最初に設定するだけで、平行にまっすぐ植付け作業。「すこやかターン」で、ハンドルを切って戻すだけで、旋回時の一連の操作も自動で行えます。

スイッチ【A】で基準線の「始点」を、【B】で「終点」を登録。「AUTO」を押せば登録した基準線と平行に自動直進を開始。

すこやかターンと連動すれば、旋回後の直進も自動で開始。



#### INTERVIEW

### 植付け精度の良さを実感。YR8DA導入で品質向上、収量アップを目指す



農事組合法人夢ファーム 大分県宇佐市

代表理事  
稲葉 郁也氏(写真右)  
稲葉 健一郎氏(写真左)

オンラインで取材させていただきました。

栽培規模: 約27ha

【主な栽培作物】

- 水稲 15ha(あきだわら)
- 大豆・麦 12ha

※密苗導入面積は15ha



大分県宇佐市の「夢ファーム」様は、約27haのはほ場で飼料用あきだわらと麦、大豆を栽培されている。代表の稲葉郁也氏は、「ヤンマーの田植機を使っている近所のはほ場を見ると、植付けがしっかりしている。それがうらやましかったんですよ」と、YR8DAの実演にトライされた経緯を話してくださいました。

感想をうかがうと、「なによりすごいのは、欠株がほとんどなかったことです。これまでは浮き苗が悩みの種でしたが、YR8DAだと植付け深さを一定に自動調整してくれるから、深水でもしっかり植わります。やわらかい土でも倒れませんでした」と、植付け精度の高さを実感いただきました。そして実演から間もなくYR8DAを導入され、最近就農されたご子息の健一郎氏と一緒に、品質向上、収量アップに向けて今年からフル活用されている。

操作性についてうかがうと、「良かった、のひと言です! 100mを往復しながら、ずっとまっすぐ走ってくれるので、かなりラクができました!」と

郁也氏。直進アシストによって、これまでの走行時の苦労が嘘のように軽くなったそうだ。健一郎氏も「以前は走行中にダイヤルや植付けボタンをいろいろ調整していましたが、面倒な操作がなく、大変ラクです。ペダルで速度調節できるのもいいし、まさに乗車感覚。アクセルを離しても自動で走るから、座っているだけで田植えを終えることができました。今では、父とYR8DAを取り合っていますよ!」と、笑顔を見せていただいた。いずれは株式会社を設立したいというお二人の挑戦を、これからも応援させていただきたい。

(取材・文 山本佳弥)



親子二人三脚で夢の実現へと大きく前進。

協調・複合作業でさらなる省力化を実現!

レベル1 乗車した状態での自動化 (オートトラクター)

レベル2 監視下での無人自律走行 (ロボットトラクター)

オペレータの負担を軽減し、大幅な省力化ができる

## ロボットトラクター オートトラクター



ヤンマーでは2013年から、他社に先駆けて農業機械のロボット化を進めています。その中心となるのが「ロボットトラクター」と「オートトラクター」で、さらなる省力化・高精度化に向けて、日々進化しています。

**ロボットトラクター(ロボトラ®)**とは  
トラクターに乗車せず、自動で作業ができます。オペレータは、タブレットで作業をコントロール。近距離で監視しながら別の作業もできます。  
**オートトラクター**とは  
作業も旋回も自動。オペレータは緊急時のブレーキ操作だけでOKです。

### YT488A/498A/ 4104A/5113A

SMARTPILOT



#### ロボットトラクター

×  
オートトラクター・自動操舵システムで

さらなる  
省力化・効率化が  
可能に!

#### 1 協調作業

##### 同じ作業を2倍の効率で行う

ひとりで有人機と無人機の2台を同時に操作することで、2倍の作業効率を実現します。



#### 2 複合作業

##### 複数の作業を同時にこなす

ロボットトラクターの作業を監視しながら、別作業を行うことができます。



最大の  
特長!

### 1枚のはほ場の9割※1を 自動で作業できる!

あぜ際の1~3周※2を除き、ほ場の9割を自動で作業。あぜ際も枕地直進モードを使用すれば、省力化に大きく貢献します。

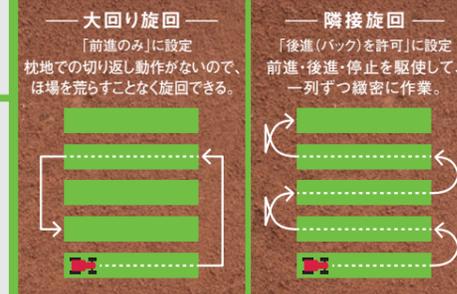
※1:ヤンマー調べ。ほ場面積0.92ha(122×76m)ロータリー2.4m。  
※2:ほ場の条件により異なります。



#### ロボットトラクターモード オートトラクターモード

#### 3 ロボットトラクター 4 オートトラクター

直進も旋回も自動で。あぜ際を残して、自動で仕上げられる。事前に設定した経路においてステアリング(旋回)、作業機昇降、前進・後進・停止、PTOの入切を自動で行います。



#### 5 枕地直進モード

ロボットトラクター オートトラクター

あぜ際の回り耕は有人にて自動でまっすぐ作業が行える。

変形ほ場にも対応



協調・複合作業でさらなる省力化を実現！

レベル 1 乗車した状態での自動化 (オートトラクター)

レベル 2 監視下での無人自律走行 (ロボットトラクター)

INTERVIEW

枕地直進モードが良いですね！  
どんなほ場でも対応でき便利です。

株式会社只野農園  
北海道岩見沢市  
代表者 只野 貴士 氏

【主な栽培作物】  
●水稲 40ha ●麦 1.6ha  
●そば 1.6ha



オンラインで取材させていただきました。



トラクターの乗り手が  
ひとりになったことを機に  
適期を逃さないようロボトラ®を導入

株式会社只野農園の代表者、只野貴士氏は、北海道岩見沢市でご自身とご両親の3名、そして春と秋の農繁期に2名ずつのパート従業員の方と稲を中心に麦・そばをつくられている。

只野氏がロボットトラクター(以下、ロボトラ®)の導入を決められたのは、お父様が高齢になりトラクターのオペレータが只野氏おひとりになったことで、適期を逃してしまいがちになったからだ。そのためロボトラ®を使って生産性を維持したいと考え、2019年、ヤンマールのロボトラ®YT5113A, YUQW5-R2(113馬力・ホイールタイプ)を導入された。

将来の大区画化を見越して、  
迷わずロボトラ®を導入

只野氏はロボトラ®発売直後から導入を決められた。どのような思いで早期導入されたのだろう。「もともとロボトラ®には興味がありました。ほ場の大区画化が進む中、単純な作業はロボットに任せ方が効率が良いと思っていたので、とにかく早い段階で導入しようと考えていました。なによりひとりで2つの作業ができることがいいですね。(P6参照)それがロボトラ®の最大の魅力だと思います」。さすがICT農業の先進地、岩見沢市の農業者だ。スマート農業に対する意識が高い。そんな

只野氏は(いわみざわ地域ICT農業活用研究会)に所属し、役員を務めておられる。

今年はロボットモードの出番が少なく、  
モード切り替えで有人作業に

稲作メインの只野氏は、具体的にロボトラ®をどのように使っておられるのだろう。「耕うんで使うことが多いですね。昨年是有入トラクターで均平作業をしながら、ロボットトラクターモードのロボトラ®で耕うんをしていました。でも今年は作業状況やほ場の立地の都合で同時作業をするタイミングが少なかったため、私がロボトラ®に乗って直進モードで単独作業をすることが多かったですね」。このようにロボトラ®には無人のロボットトラクターモード、有人の直進モード・枕地直進モード(P6参照)などがあり、只野氏は作業状況に合わせて使い分けておられる。

多角形ほ場にも対応する  
枕地直進モードが便利

只野氏にこれまでのロボトラ®のバージョンアップで、お気に入りの機能をうかがってみた。「枕地直進モードが良いですね!外周の辺が変わるたびに自動運転であわせてくれるのが良い。どんな多角形ほ場でも対応してくれるので便利です。最後の外周回りも、この機能に切り替えると、旋回以外は手放してきて楽なので重宝しています。」(枕地直進モード)とは、最初にロボトラ®で外周を回って基準線(枕地)を登録すると、あとは

その線と並行して枕地を自動直進してくれるという機能だ(P6参照)。只野氏のようなプロ農家に評価いただけるのはうれしい限りだ。

今後の区画整備も考えつつ、  
複合化を進めたい

ロボトラ®の魅力を最大限に活かすには、ほ場の大区画化は重要だ。それもあって只野氏は地域の基盤整備グループの役員もされている。最後に今後のビジョンをうかがった。「すぐには難しいですが、将来的には規模拡大も考えています。今は水稲がメインですが、これからは野菜や転作なども取り入れていこうかと思っています」と、前向きな思いをおうかがいできた。今後も区画整備にも力を入れつつ、ぜひとも複合化を取り入れていただき、只野氏の営農にロボトラ®もさまざまなかたちで貢献させていただきたい。

(取材・文 山本忠義)

トラクターに乗りこまなくても、  
自動で作業ができる。

SMARTPILOT



HPはコチラ  
ロボットトラクター  
YT5113A (113馬力・ホイール)



INTERVIEW

2つの作業が同時にできるから、  
適期を逃しにくいことが魅力ですね。

有限会社濱本農場  
北海道岩見沢市  
代表取締役 濱本 壮男 氏

【主な栽培作物】  
●水稲 7ha ●麦 10ha  
●大豆 7.8ha ●南瓜 6ha



オンラインで取材させていただきました。



約32ha分のトラクター作業を、  
ロボトラ®で、1人でこなす

北海道岩見沢市で有限会社濱本農場を経営する濱本壮男氏は、ご自身と奥様、お母様の3人と、繁忙期に約2名のパート従業員の手を借りて稲・麦・大豆と南瓜などを栽培しておられる。とくに大変なのが、合計約32haとなる経営面積のトラクター作業を濱本氏がおひとりでされているという点だ。そんななか、2019年のスマート農業実証プロジェクトをきっかけにヤンマールのロボットトラクター(以下、ロボトラ®)YT5113A, DYUQW-R(113馬力・デルタクローラ)と出会った。濱本氏は、これまでも栽培技術では乾田直播、ICT農業ではニコンリンブルの自動操舵システムを導入されるなど、前向きに課題解決に取り組んでこられた。そして、今やロボトラ®は頼りになる相棒としてお使いいただいている。

ロボトラ®+グレンドリルで、  
稲・麦・大豆を播種

当初濱本氏は、耕うん作業でロボトラ®を使うことが多かったが、最近では変化してきたという。「いま気に入っているのは、ロボトラ®での播種作業です。うちの水稲はすべて乾田直播なので、グレンドリル(TUME KL3000)で稲・麦・大豆を播いています。まさに一昨日、ロボトラ®で麦を播いたところですよ」とこやかに答えてくれた。播種作業ができるということは、ロボトラ®が

精度面で信頼を得たということの証だ。

外周も自動作業(手放し)でらくちん!  
適期を逃さず、発芽もそろそろ

続いて濱本氏にロボトラ®の省力効果についてうかがった。「やはり2つの作業を同時進行できるという点ですね。自分で操作せずに済むので、省力化につながります。農家は晴れているときにどれだけ作業を詰められるかが重要です。その点でロボトラ®は同時にできる作業が増えて、適期を逃しにくい(P6参照)。それと播種作業の場合、すべてを耕起した後で種子を播くより、耕起後を追いかけ、すぐに播種する方が土が水分を含んでいるから発芽しやすく出芽が揃うんです。省力化や労力軽減だけではなく、プロならではの着眼点だ。

乗りながらほ場や作業機を確認  
今後は増車し、パート専用にも

さらに具体的な使い方やうかがうと、「忙しくなると1枚のほ場内でロボトラ®を動かして自分は別の作業をするのですが、普段はロボットモードで乗車して、作業状況や作業機の状態を見えていますね(P6参照)」と語ってくれた。また「実は来年、もう1台ロボトラ®を導入する予定で、南瓜づくりを手伝ってもらっているパートさんに乗ってもらおうと思っています」と濱本氏。今の作業の省力化・労力軽減だ

けでなく、経営者として将来を見据えた挑戦も忘れていない。

作業に不慣れな人にも任せられる  
ぜひ高馬力帯を増やしてほしい

ロボトラ®の魅力を知り尽くした濱本氏に今後についてうかがった。「ロボトラ®はトラクター作業に不慣れな人にも作業を任せられるのが、良いんじゃないでしょうか」と大きな期待を寄せていただいている。「これからのトラクター作業はもうロボトラ®なしでは考えられません。今のところヤンマーさんが群を抜いて優秀だと思っています。ロボトラ®はヤンマーさん一択だと思いますので、ぜひ高馬力帯シリーズを出していただきたい」と、大絶賛。これからもICT技術や栽培技術などを取り入れながら、従業員の方々と力を合わせて濱本農場のさらなる進化にロボトラ®を役立てていただきたい。

(取材・文 山本忠義)

後輪クローラの駆動力で  
あらゆる作業を精度良くこなす。

SMARTPILOT



HPはコチラ  
ロボットトラクター  
YT5113A (113馬力・デルタクローラ)



# TECHNOLOGY

## 水田の水管理を自動化。 夏の重労働から解放され、省力化を実現！

京都府南丹市  
農事組合法人 木喰の郷(もくじきのさと)もろはた

水田の水管理は手間と時間がかかり、とくに夏の炎天下での管理作業は過酷そのもの。そんな課題を解決しようと、水田水管理省力化システム「水まわりゲートくん」遠隔設定型を京都府南丹市で初めて導入されたのが、農事組合法人「木喰の郷 もろはた」だ。今回は、理事長の松本武美氏に導入の経緯や効果についてうかがった。



動画はコチラ



ほ場に設置した「水まわりゲートくん」が順調に稼働していることを確認。「全面的に任せられて大変助かります」と、笑顔を見せる松本氏。

営農データ

農事組合法人 木喰の郷 もろはた  
理事長 松本武美氏

- 主な栽培作物：米21ha、小豆2.5ha
- 栽培規模：約25ha

域全体で法人化した方が効率的で将来性があると考えられていた。これに集落の農家48軒が賛同し、2009年に農事組合法人が設立された。以来、府営ほ場整備事業で集約化された1ha規模の区画ほ場21枚を、米や小豆を中心に法人主体で栽培している。

しかし設立から10年が経過した頃から人員の高齢化と人手不足が深刻になってきた。現在は、大区画のほ場を、松本氏ら60～70代中心の理事5名、女性作業部会10名、オペレータ部会15名で担っている。ただし、オペレータは兼業のため、いつでも作業できるわけではないのが実情だ。

以前から、省力化を図るため、ヤンマーのエコトラEG76や汎用コンバイン、レベラーなど大型機械を積極的に揃え、2020年には直進アシスト田植機も導入された。

機械作業はオペレータに任せられるが、管理業務全般は理事の役割で、なかでも水管理はかなり負荷がかかり、作業負担の軽減が急務になっていたという。

「真夏の炎天下での水管理はとくにきついです。全てのほ場を毎朝1回見に行き、水が足りなければ水門を開け、夕方もう1回見回って水が入っていたら水門を閉める。手間と時間がかかり、夏場は熱中症も心配でした。しかも腰をかがめて手

動で行うので体力的にも大変でした」と、当時を振り返られた。

### 手間はほぼゼロで熱中症予防にも遠隔からデータ管理できて大満足！

そんな折、普段から情報交換している仲間から水管理システムが開発されたことを聞き、ヤンマー担当から説明を受け、2021年6月上旬に、「水まわりゲートくん」を大区画ほ場7枚に1基ずつ設置された。「導入してから間もないですが、確かに便利で、手間はほぼゼロです。現場に出かけての水管理から解放され、とても楽になりました。熱中症も予防できて大変助かります。「水まわりゲートくん」は、私たちが目指す省力化と人件費の低減に合致していますし、操作も簡単でありがたいですね!」と、早くも効果を実感されている。また、「とくにすばら

しい仕組みだと思うのは、給水計画や運転状況、機器の異常などのデータをパソコンやスマートフォンを使って、いつでも、どこからでも確認することができ、情報を共有し合えることです。今やほ場の水管理は「水まわりゲートくん」にお任せで、毎朝事務所から7基の稼働状態をパソコンで見るのが日課です。スマートフォンでもデータを見ることができ、外出先でチェックしたり、会社勤めの人は職場でも確認してくれています」と大変満足いただいている。

### 生育の品質・収量も期待 大切な用水の保全にも貢献

省力化やデータ管理以外にもメリットがあるのかうかがってみた。「基本的に、田植え直後は「水まわりゲートくん」7基とも、運転時間を朝8時～夜8

時、ゲートの開度は50%に設定していますが、ほ場ごとの土質や品種の違い、栽培ステージなどによって、適切な水位がそれぞれ異なってきます。それが「水まわりゲートくん」なら、現場に出かけなくても必要に応じてパソコンやスマートフォンから設定をコントロールできるので大変楽です。また、適正な水管理ができると当然生育が良くなり、品質や収量も向上すると思います」と期待が高まる。

ほかにも、用水のムダ遣いなくなったという。「以前は、ほ場が満水になっているのに水門を閉め忘れて水が流し放題になっていました。それが今は「水まわりゲートくん」がきっちり管理してくれているので水を無駄にすることがないし、下流の農家の方々にも水量が減ったり、水の勢いなくなったといった迷惑をかけなくなりました。環境保全にもつながるので、すばらしいと思います」。

### 安定経営のためにも 今後もスマート農業を積極的に導入

同法人では米間屋や外食産業などの取引先の要望に応じて、ヒノヒカリ、ミルキークイーンを中心に他品種も栽培している。「安定した経営のために、米の販路拡大に力を入れています。味が良いと評価して買ってくれるお客様を大事にし、ニーズに合わせた米づくりを行い、注文をたくさんもらえるようにしていきたいです。今後は、さらに作離れが進み栽培面積が増えることを考えると、残りのほ場にも「水まわりゲートくん」が必要になってきます。すぐにはいなくても、順次導入していければと思っています。おいしいお米をつくるには水管理が基本。これからも「水まわりゲートくん」を使いこなして、地域農業を守るために質の高い米づくりに取り組んでいきたいです」と力を込める松本氏。将来の法人を支える次の世代のためにも、これからのスマート農業に夢を託されている。(取材・文 皆元初香)

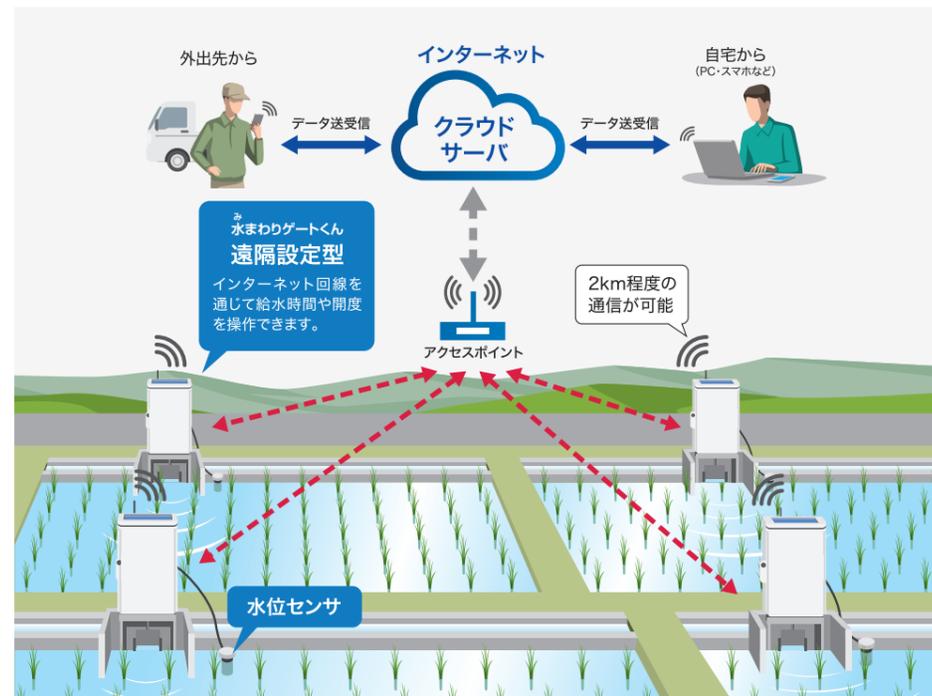
### スマート農業の一環として挑戦 水管理の労力軽減を目指す

はじめに、「水まわりゲートくん」の仕組みを簡単に見ておこう(図1)。

「水まわりゲートくん」とは、ICT技術を活用し、水田の水管理を自動化・省力化するシステムのことで、給水周期や時間、ゲートの開度などをタイマー設定しておく、設定した時間にゲートが開いて給水し、上限に達すればゲートを閉じて止水するという機器だ。

「木喰の郷 もろはた(以下、同法人)」が早々にこの水管理システムの導入へと踏み切ったのには切実な事情があった。もともと同法人は、1993年からはじまった府営ほ場整備事業をきっかけに、狭小農地から大規模区画農地への再生を目指して立ち上げた集落営農集団が前身だ。当時から集落では、土地利用型農業を目指すには、地

図1 「水まわりゲートくん」の仕組み  
パソコンやスマートフォンなどの端末から遠隔設定、監視が可能。水管理データを蓄積し、「見える化」することができる。



事務所のパソコンから「水まわりゲートくん」の運転状況や異常の有無などをチェック。WEBアプリから給水計画を簡単に確認、コントロールできる。



オープン水路の水管理を自動化!  
負担の軽減と高品質生産が図れる。

給水周期・時間・開度を細かく設定でき、農作業の負担が軽減できます。

多機能型 自動給水ゲート  
み 水まわりゲートくん

HPはコチラ

# BUSINESS

## 安定した経営モデルを築き、若い世代へと「誇れる農業」をつなぐ。

広島県庄原市  
株式会社vegeta

お好み焼きの本場、広島でキャベツを中心に野菜を栽培する株式会社vegeta(以下、同社)。1994年に創業して以来規模拡大を続け、現在は北部の庄原市、三次市、安芸高田市、南部の福山市、尾道市などに約120haのほ場を所有されている。代表取締役社長の谷口氏は、変化をおそれることなく、スマート農業にも果敢に挑戦。歩みを止めない谷口氏の農業経営についてうかがった。

### 営農データ



#### 株式会社vegeta

代表取締役社長 谷口 浩一氏  
●主な栽培作物：キャベツ100ha、大根20ha、  
麦類(もち麦、小麦)30ha、トマト4ha  
●栽培規模：約120ha

### 農地を活かし地域を守るため 大規模な露地栽培をスタート

同社は、広島県の中山間地域の庄原市に本社を置く、広島県随一を誇る農業法人だ。代表の谷口氏は、20歳の若さで就農され、ほうれんそうの雨よけ栽培と原木しいたけの栽培から営農を始めた。その後27歳のときに農水省の補助事業を活用して葉物野菜の水耕栽培ヘシフトし、有限会社を設立。さらに十数年後、広島の中山間地域で過疎化による担い手不足が進み、耕作放棄地が目立ち始めると、「農地を活かして雇用を創出し、地域を守りたい」との想いで露地栽培に参入された。この頃から、「生産物の価格を自分たちで決定し、一定の収入を得られる産業として農業を確立させたい」という想いを強められたそう。自然相手の不安定な農業で一定の収益を

確保するには、スケールメリットを出すことが第一と考え、2015年に株式会社vegetaの代表として新しいスタートをきられた。そして2016年、広島県が大規模な農業団地を整備して貸し出す事業をスタートさせると、この事業の補助金を利用して農機を新たに買い揃え、一気に規模を拡大された。

### 水田転換畑の課題も 創意工夫で乗り越える

現在、ほ場は各地に点在しており、標高差は、0～900mと大きい。それらのほ場で効率的に野菜を栽培するために谷口氏がこだわるのは、適期適作である。「夏は涼しいところへ、冬は暖かいところへ。環境の特性を活かすことで、農業や肥料の使用量が抑えられて自然への負荷が軽減できるし、山間地域の担い手創出にも貢献できます。地域の資源を活かし、地域の人と一緒に農業をさせてもらっています」。農業をこよなく愛する谷口氏は、人と地域と野菜を尊重し、持続可能な農業を実践されている。



今年度からは大根の栽培もスタート。「大根収穫機は取り残しが一切ない。すばらしい」と評価いただいた。

するには水はけが良くない。加えて、山間部では黒土、中間部では粘土質の赤土、南部では真砂土と、地域によって土質が異なるため、1年目のキャベツ栽培は試行錯誤の連続だったという。「最初の頃はなかなかうまくいきませんでした。3年もすれば土性がわかってきて、長雨が降っても心配ないくらいのほ場になりました」。大変な苦労もされたのであろうが、それをこどもなげに話される。現在も油圧ショベルで額縁明きよを施して水はけを改善したり、連作障害を防ぐために裏作でもち麦を栽培するなどの施策を講じ、土づくりにこだわって質の高いキャベツの生産を可能にされている。

### 大規模栽培を可能にする 機械化一貫体系への挑戦

最近ではキャベツだけでなく、大根やトウモロコシなど栽培品目を積極的に増やし、経営の安定と連作障害の対策を図っておられる。今年の7月にはカゴメ株式会社と西日本初の栽培契約を結び、トマトジュースの原材料となるトマトの栽培に乗り出した。こうした多品目栽培を大きく後押ししたの



山間地に広がるほ場を眺める谷口氏。着用されているのは、同社のロゴ入りオリジナルシャツ。



「広島型キャベツ100ha経営スマート農業実証コンソーシアム」と題してスマート農業の実証プロジェクトに挑戦。機械化を進めて、目指すは売上2億。



が、スマート農業の実践である。2019年からの2年間、農水省の「スマート農業技術の開発・実証プロジェクト」の一環でヤンマーの自動操舵システム付きトラクターや情報支援機能付コンバイン、キャベツ収穫機HC1400などを導入し、機械化一貫体系へ移行すべく、様々な実証試験が行われた。キャベツ収穫機については、「芯がしっかりといる秋～冬の収穫に良いですね。オペレータ1名とコンテナへの搬入者2名で作業ができるので、作業時間が48%削減できました。機械収穫と手収穫を合わせて行うとより効率的で、時間当たりの収穫面積が増えました」と機械導入の効果を実感いただいた。

### 農業の考え方改革に踏み込んだ スマート農業の実践

こうしたスマート農業を足掛かりに、人材育成や組織づくりにも注力されている。たとえば、農作業をマニュアル化し、新入社員が着実に成長できる教育システムを構築された。谷口氏は、「新人にはレベルに応じた目標を設定して、マニュアルに沿って段階的に研修を行っています。今いる社員も、マニュアルをつくるためにみんなで熱心に勉強してくれていますよ」と誇らしげだ。テレワーク勤務の社員も採用された。農業でテレワークとは驚くが、現場で入力されたデータを整理したり、次の作物の資料をつくったりと、多方面で会社のサポート役を担うスーパー社員だ。おかげで現場の社員は現場の仕事に集中できるようになったそうだ。さらにここ2年では、課長が社員と面

談して評価を行い階級や昇給を判断する仕組みや、年に2回の社長面談の制度も整えたという。「単なる機械化・効率化だけがスマート農業ではありません。分業化も含め、もの見方を整理して、スマートな考え方へ転換していくことがスマート農業だと思うのです」。機械による数字の成果だけではなく、取り組みによって社員の意識が変化していくことに意義があるという。社員の方々がほ場ではつつつとした笑顔を見せておられたのも、農業を前向きにとらえ、新たな挑戦を続ける会社だからこそのだろう。

### 社員育成と講師業を通して 豊かな農家のあり方を発信

効率的な大規模営農が可能になった今でも、谷口氏が一日中社長室に座っている日はない。「僕は農業が好きで農業をしています。だから社長になっても現場に出て畑仕事をします。社員も、ずっと現場で作業をしたい人もいれば企画運営をしたい人もいますので、それぞれの特性を活かして活躍

してほしいと思っています」。谷口氏の言葉の一つひとつには、社員と農業への愛情があふれている。「当社だけが拡大すればいいわけではなく、みんなが豊かにならなければ。そのために、みんなが「こうなりたい」と目標にできる形に会社をつくり上げていきたいのです」。今年度は、庄原実業高校の特別授業に講師として参画し、年間120時間の講義でスマート農業を中心とした農業の考え方を伝えるという谷口氏。「私の次の役目は、農業を、誇りを持てる仕事にすること。若い世代に農業への考え方を発信し、次世代の農家を育てたい」。新たな農業経営の形を、自らの姿で示そうとされている。(取材・文 山本佳弥)



同社の取り組みは広島県の農業情報誌をはじめ、さまざまなメディアで紹介されている。

機械一斉収穫で、加工・業務用キャベツの収穫・調製作業を大幅省力化!

収穫しながら  
選別・調製ができるため、  
効率良く作業ができます。

キャベツ収穫機  
**HC1400**



HPIはコチラ

# 密苗の取り組みレポート

ヤンマーの密苗の  
すべてがわかる  
密苗のスズメはコチラ



## 必見! 全国各地の密苗栽培のメリットと成功の秘訣!

ヤンマーの密苗は稲作の低コスト化と省力化を実現する栽培技術です。  
今回は、北海道から九州まで、「密苗をやって良かった」の声や、  
地域ならではの育苗のこだわりや工夫を集めました。ぜひ、春作業のご参考に!

**密苗なら 育苗箱数が最大 1/3**  
4,500枚 ▶ 1,500枚 (育苗ハウス: 9棟 ▶ 3棟)

<b>省力化</b> 195時間 ▶ 65時間	<b>挿種・苗運搬時間</b> 最大 <b>1/3</b>	<b>低コスト</b> 145万円 ▶ 67万円 (育苗箱、培土、ハウス資材)	<b>育苗資材費</b> 最大 <b>1/2</b>
----------------------------	----------------------------------	--	-------------------------------

特別な技術や作業が必要? **管理方法はこれまでとほぼ同様** 難しい技術は不要。従来とほぼ同じ方法で管理が可能です。  
※水稲30ha経営で、播種量を慣行100g/箱、密苗300g/箱とし試算した場合。

## 田植えのイメージを一新する、YR-DAシリーズ。

乗用田植機  
**YR6DA/YR8DA**

密苗×ICTで  
労力もコストも最小に!

“高精度”な作業で  
田植えはこんなに「ラク」になる。



HPはコチラ



### 直進は手放し。旋回後は自動で植付け開始!

直進アシスト×すこやかターン 連動 (D仕様)



- 「直進アシスト」  
基準線を最初に設定すれば、基準線と平行に自動直進。手放してまっすぐ植付けます。
- 「すこやかターン」  
旋回時の植付部の昇降から植付け再開までの操作も、旋回後の直進も自動。旋回時の操作はハンドルを切っただけです。

### シーズンを通して「精密施肥」ができる!

可変施肥 (YR8DA V仕様) タッチパネルで簡単調量!



- デジタル設定で簡単に「精密施肥」!  
デジタル表示の設定値を見ながら簡単に調量できます。ほ場や肥料の種類で施肥量が変わる場合も都度の調量は必要ありません。
  - V仕様は「可変施肥」が可能!  
地力のバラつきに合わせて適量を適所に施肥できます。経験に基づいて作成した施肥マップ\*1を取り込んで行います。もちろんリモートセンシングによる生育状況データを活用した可変施肥も行えます。
- ※1.施肥マップは「施肥設計システム」では場ごと、ほ場内のエリアごとに手動で作成できます。

### 密苗伝道師 三瓶による密苗道場



密苗栽培を成功させるポイントをご紹介します。



動画はコチラ

**岐阜県** 坂井 秀男様  
密苗導入面積: 0.1ha

密苗で驚いたのは、使った育苗箱数の少なさです。育苗箱数が16枚/10aから6枚/10aに減り、育苗作業や苗運びが楽になりました。育苗箱を置くスペースも半分になり、密苗だと奥さんはラクというか、手伝わなくてもよくなるかもしれませんね!

詳しくはコチラ

**新潟県** 農事組合法人 小国西部生産組合  
佐藤 正尚様・高橋 政史様  
密苗導入面積: 7.8ha

密苗にしたことで育苗箱数のほか、育苗箱の運搬、苗つぎ、育苗箱洗いなどの手間も減って、コストに換算するとトータルで約2割は削減できたと思います。

詳しくはコチラ

**北海道** 株式会社ノウリエ  
合田 正人様  
密苗導入面積: 5ha

ポット苗からマット苗にしたことで使用する育苗箱数が約1/4に減り、ランニングコストが大幅に削減できました。マット田植機や播種機は安価ですし、育苗箱を毎年更新する必要がないことが大きな違いです!

詳しくはコチラ

**奈良県** 杉本 俊造様  
密苗導入面積: 11ha

良い苗をつくるために床土と覆土の量に気をつけています。土の材質も大事で、うちでは水道局から過した土をもらい、日に干してからふるいにかけ、燻炭(くんたん)を50%混ぜて軽くしたのを使っています。また、出芽後の育苗ローラーがけがおすすめ。太い苗になり病虫害に強くなりますよ。

詳しくはコチラ

**岡山県** 小高 剛様  
密苗導入面積: 0.2ha

苗が少なくても、慣行でのほ場と結果が変わりませんでした。来年はすべて密苗でやっていきます。

詳しくはコチラ

**岩手県** 農業生産法人 有限会社鍋割川ユニオン  
及川 光孝様  
密苗導入面積: 20ha

昨年入社した若い社員が運転してもオート田植機だとまっすぐ植えることができました。密苗は苗を運ぶ回数も、育苗箱の枚数も少なくなるのが1番のメリットです!

詳しくはコチラ

**和歌山県** 農業生産法人 ライスジャパン株式会社  
寺前 彰彦様  
密苗導入面積: 14.8ha

他県と比べると約1ヵ月生育が遅い状態で移植が始まるので、苗を少しでも大きくして移植するように心がけています。また、ジャンボタニシによる食害を防ぐため、播種後20~25日くらいの苗を植えるようにしています。

詳しくはコチラ

**高知県** 香南市農業公社  
密苗導入面積: 9ha

育苗箱数が半分以上減ったから、苗床の面積も減ったし、経費の面でもとても良かったです!1日3ha植えるので、苗運搬が減り効果を実感しました。

詳しくはコチラ

**福島県** 木野内 悟様・和子様・結様  
密苗導入面積: 20ha

密苗は女性がすごくラクになります!育苗箱の枚数が少なくなり、運搬も苗つぎもとてもラクです(和子様)。密苗のおかげで新しい仲間も増えたり、モチベーションアップにもつながりました(悟様)。

詳しくはコチラ

**熊本県** 農事組合法人 多良木のびる  
深水 吉人様  
密苗導入面積: 45ha

育苗期間は20日くらいです。最初に植える苗は、少し苗の伸びが足りないことがあるので、育苗ハウスで温度管理しながら育苗をしています。その後の管理は慣行苗と同じでとても楽ですよ。

詳しくはコチラ

**静岡県** 加茂 文俊様  
密苗導入面積: 18ha

苗の本数を多くしたいので、畝はできるだけ多く播き、その分床土の厚さはより薄く播くように調整しました。結果、催芽畝を390gにし、9mmくらいまで床土を入れるとうまくいったので、いまはこれを目安につけています。

詳しくはコチラ

**千葉県** 有限会社沼南ファーム  
橋本 英介様  
密苗導入面積: 110ha

密苗は厚播きをするので苗がムれる可能性が高いため、屋根も全部開けられるハウスを使用しています。初期生育の間は育苗ハウスとして使い、ある程度生育が揃ったら外気温と同じになるように屋根をフルオープンにしています。

詳しくはコチラ

※掲載内容は取材当時の情報です。



ヤンマーのサービスマンが行く!!

# GO! GO! YANMAR SERVICE MAN

[ヤンマーのサービスの取り組み編]

大切な機械を長くお使いいただくための

## 作業前点検のポイント

機械を安心して使える状態に保つには、日頃のメンテナンスは欠かせません。

シーズン中、快適に作業を行っていただけるよう、今回は2020年度サービスコンテスト優勝者の福田氏より、トラクターのセルフ点検のポイントをご紹介します。



東北支社  
北東北営業部  
津軽ブロック 岩木支店  
福田 朋樹氏

### 最も多いご相談はオイル漏れ。 機械の故障につながることも。

Q お客様からはどのようなご相談が多いですか？

A 1番多いのは、エンジンやロータリーのオイル漏れですね。気づかないうちにオイルシールが劣化してオイルが漏れて、突然エンジンがかからなくなってしまうことがあります。そのため、作業前に目視でオイルが漏れていないかの確認が大切です。定期的にオイルシールやオイルを交換しておくで安心ですね。



「粘り気がない」「量が少ない」という状態は交換のサインです(P16を参照)。

Q 作業者自身で交換することはできますか？

A 慣れていない方にはおすすめしません。オイルを入れすぎてエンジンが故障してしまった方もいましたので、お近くの販売店に依頼するのが確実です。エンジンの寿命を延ばし、性能を最大限発揮させるには、ヤンマーの純正オイルがおすすめです！

Q とくに注意した方が良い部分は？

A ファンベルトですね。点検時に摩耗しているケースが多く見られます。放置するとオーバーヒートの原因のひとつになりますので注意が必要です。最近の機械ならトラクターがエラーを出してお知らせしてくれますが、そうなるからでは作業ができないので、日頃から摩耗や亀裂がないかの確認が大切です(P16を参照)。合わせてエアクリナーエレメントの点検、掃除も行っておくと安心です(P16を参照)。



Q なぜオイル交換が必要なのですか？

A エンジンオイルが汚れていると馬力が思うようになくなり、燃費が悪くなります。場合によってはオーバーヒートしてしまうこともあります。

### 日々の点検で、機械はいつも ベストコンディションに。

Q 作業前はどこを点検すれば良いですか？

A まずは、エンジンオイルですね。色や量をオイルゲージで確認してください。「色が黒っぽい」

ほかにもバッテリーは時々点検を。液量が少なくなると端子部分がサビている場合は交換が必要です。ホームセンターで買ってご自身

で交換することもできますが、プラスマイナスを逆に接続して回線が焼けてしまった事例もあります。迷ったらすぐに販売店にお電話ください。

### 小さなことでも、お気軽にヤンマーの サービスマンへご連絡ください！

Q 機械を長く安心して使うために大切なことは？

A やはり日々の点検・メンテナンスをおすすめします。少しの手間をかけることで、機械を安心して使える状態に保つことができます。私たちサービスマンも、ご愛機のコンディションをベストに保つために、日々、お客様の機械をすみずみまで点検・整備しています。時期後の点検整備のご依頼はもちろん、機械に異常を感じた際はお気軽にご相談ください。

Q ちょっとした疑問や気になることでも相談できますか？

A もちろんです！サービスマンは農機のプロですから、ご遠慮なくどうぞ。また、定額で定期点検が受けられる「あんしんケアパック」への加入もおすすめです。プロが機械のすみずみまで正確に点検しますので、安心しておまかせください！



岩木支店のメンバー。

## ヤンマーの純正部品

ヤンマー製品の性能を最大限に引き出す「ヤンマー純正オイル」やフィルターメーカーとの共創で開発した特殊なる紙により高いろ過効率を長時間維持する「ヤンマー純正フィルター」など、ヤンマーでは各製品の性能を十分に発揮できるよう純正部品をご用意しています。



## セルフ点検のチェックポイント

チェックが当てはまる項目がある場合や作業中に異常を感じた場合は、お近くのヤンマー販売店へご相談ください。



1 オイルゲージを抜き取って確認

- オイルの色は黒くないか
- オイルの量は少なくないか

2 目視と指で押して確認

- 摩耗やひび割れはないか
- 指で押してたわみ量が15~20mm程度であるか

3 ふたを取外して確認

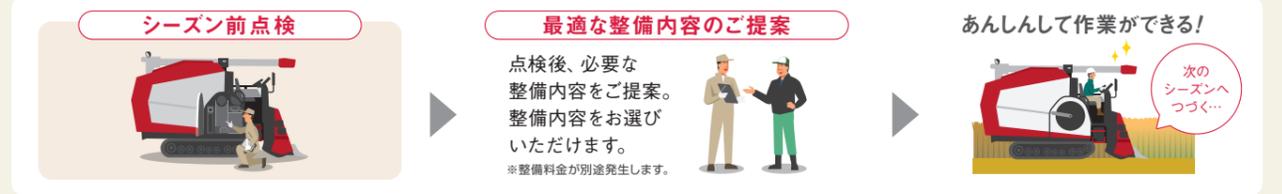
- 目詰まりを起こしていないか
- ゴミや埃はついていないか

## あんしんケアパック

機械を長く、快適にお使いいただくため、日々のセルフ点検に加えて、ヤンマーでは1年に1度の定期点検をご案内しております。新規ご購入時には、機械を知り尽くしたプロによる点検が5年間定額で受けられる「あんしんケアパック」へのご加入がおすすめです。



サービスの流れ



### Information

## 特別保証部品の適用品目拡大と、保証期間の延長について

※2021年4月1日以降の  
新商品に適用されています。

お客様に安心してヤンマー製品をご使用いただけるよう、2021年4月1日以降の新商品より特別保証部品の適用品目を拡大、および保証期間を延長しました。特別保証に該当する部品は、当社の定めた条件に当てはまる場合に、当該部品の取り替え、または修理を無償で実施させていただきます。

### 特別保証品目(トラクターの場合)

- エンジン：エンジン
- 動力伝達機構：フロントアクスルケース/クラッチハウジング/トランスミッションケース/リヤアクスルケース/油圧ポンプ/HST、HMT (I-HMTを含む) [ハーフクローラ仕様のみ] クローラ駆動スプロケット/クローラフレーム/クローラリンク/遊動輪/転輪/クローラテンション
- 電子制御機構：コントローラ、ドライバーユニット/メーターパネル [オート仕様、ロボット仕様のみ] アンテナユニット(移動局)/障害物センサ

※保証内容は、型式ごとに異なる場合があります。詳しくは、保証書をご確認いただくか、もしくはヤンマー販売店へお問い合わせください。

### 特別保証部品の保証期間

機種 (適用品目)	トラクター		コンバイン		田植機	
	大型トラクター*1	中・小型トラクター	普通型コンバイン	中・小型コンバイン	大型乗用田植機*3	中・小型乗用田植機
使用時間	900時間以内	600時間以内	400時間以内	200時間以内	300時間以内	100時間以内
保証期間	3年以内 (※満2年以内から、3年以内に延長)					
備考	いずれかの早い方					

※1: 60PS前後以上の馬力帯で構成するシリーズ ※2: 4条刈り以上を主として構成するシリーズ ※3: 6条植え以上を主として構成するシリーズ

# メーカー探訪 VISITING THE COMPANY

第10回 トンボ会メーカーや協力企業に、より親しみを持っていただけるよう知られざる一面や意外な素顔をご紹介します。

第7回までの内容は、トンボプラス10号～16号よりご覧いただけます。  
第8回からの内容は、トンボクロスよりご覧いただけます。



トンボプラス HPはコチラ  
トンボクロス HPはコチラ



## 人と地域社会を大切に、持続可能な未来を社員と共に目指す。

和同産業株式会社  
岩手県花巻市

取材協力いただいた方



代表取締役社長  
照井 政志氏

品質保証部 部長 営業部 営業課 課長  
菊池 寛之氏 片方 孝志氏



少量多品種の除雪機を効率良く楽に組み立てられるよう、ラインの一部に組み込まれた「昇降台車」。照井氏の改革は、生産工程の改善にも向けられた。

### 鉄製品製造販売から農業機械へそして除雪機のトップメーカーに

今回、取材したのは、除雪機の国内生産トップシェアを誇る和同産業株式会社(以下、同社)だ。2021年、創業80周年を迎える同社は、創業者の想いを受け継ぎ、さらに次代へ向けての布石を打っておられる。まずは同社の歴史からみていこう。

1941年、岩手県盛岡市で、中古機械の売買や鋼材原料などを扱う会社「東北資源株式会社」として、初代社長の三國丑蔵(みくに うしぞう)氏によって創業された。その5年後には、社名を「和同産業株式会社」へと改称し、拠点を花巻市に移して工場を整備。当初はストーブや家具、医療用ベッドなど、鉄に関する製品の製造販売をしておられた。

そして1954年、当時開発した人力水田中耕

除雪機で、日本工業規格(JIS)表示許可工場の指定を受けたのを皮切りに、さまざまな農業機械を次々と開発し、世に送り出した。

1957年に、アタッチメント式代播作業機サブレーカーや草刈機、レーキを、1961年には除雪作業・耕起作業用スノーブルを開発。1977年には投雪機が東北地区発明展で発明協会会長賞を受けるなど、除雪関連の技術を培うことで、その後、除雪機が主力製品になっていく。現在は生産ベースで、国内シェア約70%を占めるトップメーカーだ。



成長期の同社が開発した、初期のアタッチメント除雪機。

### 創業者の想いを尊重しつつ具体的な施策では大胆に改革

成長期、事業拡大期を経て2012年、2代目社長の三國慶歌(よしあき)氏から、同社の経営を受け継いだ現社長の照井政志氏は、就任にあたり、「人と地域社会を大切にする」という創業者の想いを尊重しつつ、具体的な施策で大胆な改革に着手した。そのひとつが「経営陣の若返り」と「情報開示」に加え、独自の「チーム型経営」を取り入れたことだ。「良い情報も課題も社員に開示した上で、各部の部長でチームを組んで考えてもらうことにしたんです」と、照井氏。もちろん社員ウケを狙ったのではない。「今はもう、オーナーが1人で経営を仕切る時代ではありません」と、あっさり。さらに「そこで育った人たちは役員に昇進して、今は次の部長課長や、その部下の人たちが育っている。それ

が私なりの「チーム型経営」だと考えています」。つまり、社員が主体的に仕事を考えられる機会を与えているのだ。これによって、同社の新しいカタチが少しずつ見えてきた。その象徴的な製品が、WADOブランドの自律走行無人草刈機ロボモアMR-300「KRONOS」だ。同社は、自社ブランドにこだわりを持っている。

「今ある人員と設備の中で、ブランド力を高めるには、自分たちで開発して、生産して、売って、サービスをする。まずこのサイクルを完成させたいんです。そうすることで、WADOブランドが皆さんに認知され、それがブランド力につながるんだと思います。その代表がロボモアなんです」と、照井氏。聞けば、ロボモアは、開発スタッフが長年培った除雪機の制御技術から生まれたという。そして、そのロボモアは発売以来、順調に販売台数を伸ばしている。



ロボモアは、果樹園を中心に、地方空港やNEXCO、教育機関などからも引き合いがある。

### 自社の持続可能性を見据えた新しい経営方針

今年、就任9年目となる照井氏は、先のことも考えている。「とにかくトップダウンのようなやり方を、やめようと思います。今までは、事業の量的拡大が繁栄の目安で、それを目指せば良かった。でもそれでは、どこかで誰かが無理をしている。今は、「同一労働同一賃金制度」や「働き方改革」という考え方も普及していますし、コロナ禍で、改めて社員の命や健康について考えさせられたんです。それで、この生産方式を今後も続けるのは、難しいのではないかなと思ったんですよ。つまりこれからは、自社の身の丈の範囲内で



子ども参観日には、子供たちがお父さんお母さんの仕事を見学し、仕事の大切さを学ぶ。

ちんと計画を立て、生産体制を整え、良い製品をつくってご提供する、ということです」と、真剣な表情で語る照井氏。この経営方針は、いま注目のSDGs(持続可能な開発目標)そのものだ。

### 従業員を信じ、彼らの生活と地域社会を守る

人と地域社会を大切に同社では、社会貢献活動にも積極的に取り組んでいる。今はコロナ禍で中断しているが、従業員が仕事と子育てを両立するための試み「一般事業主行動計画(厚生労働省が推奨)」に取り組み、「子ども参観日」などを実施。また照井氏は、「地場の企業として、雇用創出が何よりの社会貢献」と、コロナ禍の昨年を除き、毎年5名前後は地域の人材を雇用しているのだ。さらに、先代の社長が、地元で「花巻少年少女発明クラブ」というNPO団体を立ち上げて会長を務めておられたことから、今は照井氏が会長を引き継ぎ、総務部長やOBの方が指導員として続けておられる。最後に照井氏に、創業80年を迎え、今後のビジョンも踏まえて一言いただこうとすると、「そんな大層なことは何もありません。私の将来ビジョンは、後継者を指名して、自分は去っていくこと」と、笑う。冗談ばか言われているが、そうでは

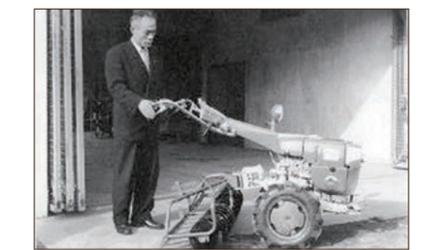
ない。照井氏は就任された時点から、すでに将来を見据えて動いておられるのではないだろうか。「経営陣の若返り」も「情報開示」も「チーム型経営」も、すべての改革はそのための布石だった。だから同社は、敢えて周年にこだわらないのだ。今回の取材では、ときに穏やかに、また豪快に笑いつつ、社員を信じ、彼らの生活と地域社会を守るという、照井氏の覚悟を垣間見ることができた。これからも同社は、新しいカタチの地域企業として、ますます発展していかなることだろう。



発明コンクールで優秀な成績を収めているという「花巻少年少女発明クラブ」(写真上・下)。

### 「人と地域社会を大切にする」ために「和して同ぜず」。

同社の精神的な柱は、「人と地域社会を大切にする」という想いだ。それは社是、「わが社の商品が、社会に貢献することを使命とし、縁ある人々の幸福を実現する。」に合致する。受け継がれたこの想いは、「情報開示」「チーム型経営」などに取り組む照井社長の代で、改めて社名の由来である『論語』の「和而不同和して同ぜず」の精神を身につけ、より強固な技術集団として今後も進化し続けていくのだろう。



同社の礎(いしずえ)を築いた、創業者の三國丑蔵氏。

ヤンマー建機株式会社

## 農業の現場で活躍する「ヤンマー建機」の建設機械



HPIはコチラ



ヤンマーでは、テクノロジーの強みを基盤に幅広い事業を展開しており、建設機械の事業も手掛けています。ヤンマー建機株式会社では、小型建設機械のバイオンニアとして、ショベルカー、ホイールローダー、発電機などを取扱い、土木建設作業の省力化や効率化に貢献しています。また、建設機械ならではの力と技で、収穫物の運搬や飼料の搬入、堆肥の切り返しなど、農畜産業のあらゆる現場での活躍も広がっています。今回は酪農でホイールローダーを活用されているお客様の事例をご紹介します。



オンラインで取材させていただきました。



有限会社ナガシオ  
ながしおまきや  
長塩 昌也氏  
●ホイールローダー6台所有

### 広大な牧場の酪農経営に向けてホイールローダーを導入

有限会社ナガシオ(以下同社)は、熊本県菊池市で親子3代にわたり酪農を営んでおられる。5年前から農林水産省の畜産クラスター関連事業を活用し、10haほどだった土地を約100haまで規模を拡大され、牛の数も約400頭と以前の4倍ほどにまで増やされた。それに伴い、広大な牧場で効率良く堆肥などを運搬するために、パワーのあるホイールローダーを導入され、現在は6台所有しておられる。ここまでの規模拡大に踏み切られた背景をうかがってみた。「私が経営する代になったときには、牛舎の老朽化が進み、生産性がどんどん落ち

ていたんです。一方で、周りには農地が余っている状況でした。私はもともと農地を活かした酪農がしたかったので、それなら農地を広げ、牛舎も大きくして、良い機械を揃えて酪農したいと思い、ヤンマーさんに相談しました。」

実際に機械を導入するのに戸惑いはなかったのだろうか。「ヤンマーさんとは昔から取引がありましたし、何より40年前に購入したトラクターが今も現役で動いているんです。改めてヤンマー製品は良いと思っていたので、安心して導入し、徐々に増やしていきました。またヤンマーさんは、農地開拓の相談をはじめ、サポートも手厚いため、生き物と日々向き合う酪農家にとって、これほど頼もしいことはありません」と、うれしいお言葉をいただいた。

### 今後も規模拡大に向けて地産地消の飼料づくりを目指す

導入されたホイールローダーの使い心地については、「牧場が広がったことにより、建機に乗る時間は増えていますが、乗り心地がとても良く快適です。1日8時間乗っても腰への負担は少ないです。最近では私の父も、以前より積極的に建機に乗るようになりました」と、ご満足いただ

けている。またホイールローダーは、パワーがあり、速く移動できるので、これまで以上に作業がはかどっておられるようだ。「操作も簡単なので、今後は女性の従業員にも免許取得を奨励して、建機を扱えるようになってほしいです」と積極的な活用も考えておられる。

ほかにも、ホイールローダーを導入したことで作業効率が良くなり、自給飼料が増産できたことで輸入飼料が減りコスト削減にもつながったようだ。「飼料の質も良く、乳量も右肩上がりに増えています。これからも相場の変動や価格の上昇が見込まれることから、さらに機械を導入して、地産地消の飼料で経営することが理想です」と語る長塩氏。今後も牧場の規模拡大に向け、山間の狭い農地などの集約化も検討されておられるようだ。果敢に挑戦される長塩氏の営農に、これからも寄り添い、サポートさせていただきたい。(取材・文 山田雄一朗)



アグリソリューションセンター関東

## 2021年、7月1日に「アグリソリューションセンター関東」を茨城県に設立。お客様の手を止めないサービス体制をさらに強化!

「ヤンマーアグリソリューションセンター」は、農業に関する様々な情報提供や研修を行う場として、これまで北海道、仙台、熊本で、農家の皆様へサービスを提供してきました。そして2021年7月、新たに「アグリソリューションセンター関東」を設立。大型整備センターならびに研修センターを完備し、お客様の手を止めない、サービス体制のさらなる強化を図ります。本施設は今後もヤンマーの情報発信基地としての役割を充実させていきます。



ショールームスペースにはヤンマーの最新農業機械を常設展示。



関東甲信越エリア内のマザー整備工場として最適なサービスを提供。



敷地内に研修棟および実演ほ場を完備。



### アグリソリューションセンター関東

住所：茨城県稲敷郡阿見町しわら1-19-1  
主要施設：事務所・ショールーム棟/工場・研修センター棟/実演ほ場



HPIはコチラ

ヤンマースカイスクール

### 初心者の方でも安心!

ヤンマーのスカイスクールなら、お客様の技能に応じたコースが選択でき、資格取得はもちろん、必要な知識や操縦技術を学習することができます。



HPIはコチラ



土壌診断のススメ

### 「土づくり」で質の高い農作物に。

作物を栽培する上でまず重要となるのは「土づくり」です。「このほ場は作物に適した環境になっているか」を知り、作物の生育に最適な土壌環境づくりを目指しましょう!



HPIはコチラ

メリット1	メリット2	メリット3
肥料コストの見直し	生育不良の原因究明	特別栽培・有機栽培に

ヤンマーの土壌診断には「簡易土壌診断」と、専門家のアドバイスが受けられる「本格土壌診断」があります。

力仕事はおまかせ。重労働の負担を大幅に軽減。小型ホイールローダー。

防錆対策を施した大容量のバケットで、収穫物の運搬から堆肥の搬入・搬出まで力がある作業に大活躍。

ホイールローダー

V3-7S V3-7 V4-7 V5-7



HPIはコチラ

コンパクトなのにパワフル。あなたの頼れる1台に。

## YT2Aシリーズ

New YT223A/225A/229A(J)  
YT233A(J)

最高出力  
23~33ps

作業目線の使いやすさを追求。誰でも簡単に操作でき、長時間作業でも疲れにくい工夫を施しました。



※写真はYT233A(J)



商品ページへ



小回りがきき、思いのままに旋回が可能。コンパクトで視界性も良く、ハウス内でもストレスなく作業ができます。



J-change Plusにより、クラッチ操作なしで主変速レバーによる10段の変速が可能です。(X仕様)

# 農産物のマーケティング発想から 生まれた道の駅の活性化



栗木 契 くりき けい  
神戸大学大学院経営学研究科 教授

【専門分野】  
マーケティング戦略  
ブランドマネジメント  
デジタルマーケティング

## 売れる農産物をいかにつくるか、 という発想

近年の農業は、スマート農業、6次産業化など、農業の付加価値を高め、新たな価値形成に挑戦する動きが進んでいる。今後は先端技術を活用した作業の効率化や、農産物の収量・品質がますます高まっていくと予測されるが、それらが販売にむすびつかなければ、農業の生産性の向上や、収益の増加にはいられない。これに対応するには、「つくった農産物をいかに売るか」ではなく、「売れる農産物をいかにつくるか」というマーケティング発想を持つことも、ひとつの方法である。この発想によって、道の駅が活性化している事例が滋賀県高島市にある。高島市は琵琶湖の北西に位置しており、近年では市の北部にある2.4キロ、500本のメタセコイア並木が紅葉ランキングで全国1位となるなど、観光地としての注目度も高い。

## 品揃えの充実と 情報発信に取り組む

高島市の南部に位置する「道の駅・藤樹の里あどがわ」(以下同施設)は、人気の観光施設のひとつとなっており、コロナ禍以前には年間70万人ほどを集客していた。高島市は山と湖の幸に恵まれ、柿などをはじめとする農産物、水産物、加工食品などの宝庫である。しかし開業当初の同施設は、集客が低迷していた時期もあったという。この状況を打破するため、一過性のキャンペーンには頼らず、訪れた人に「また足を運びたい」と思ってもらえるための取り組みをひとつ一つ重ねてきた。

※1:マーチャндаイジング (merchandising) とは「商品政策」や「商品化計画」などのこと。略称としてMDと呼ぶこともある。

同施設は、農家と連携して農産物の出荷数を増やし、品揃えを充実させ選べる楽しさを提供してきた。また、POPで四季折々の野菜・果物の食べ方(調理方法)や、おいしさの秘密となる栽培方法を紹介したり、道の駅スタッフおすすめのレシピ集の作成にも取り組んだ。リアル・イベントにも力を入れ、季節の農産物にフォーカスした「アドベリー・フェア」「新米まつり」「秋の収穫祭」「餅つき大会」などを年間を通じて開催し、集客力を高めてきた。

さらに本年からはコロナ禍を受けて、従前からのホームページでのニュース発信に加えて、新たに店頭の様子をビデオ撮影し、SNSなどで随時発信するのをはじめた。「孟宗竹のタケノコはそろそろ終わりです。次は淡竹(ハチク)のタケノコの時期。その後真竹と変わります」「青梅が2日前から出ました。梅ジュース、梅酒、梅干し、作っておいたら一年楽しめますよね」「栗が終了間近です。柿の種類が増えてきました」といった季節の話題とともに、店頭に並ぶ農産物などを撮影したビデオを流している。このように同施設は、農家と連携し、売れる農産物づくりに向けて様々な工夫を凝らし、地域産品の魅力をアピールしてきた。

## 安定供給が可能な農家と連携し、 経験学習をうながす

同施設のマーチャндаイジング※1は、農家とのどのような連携のもとで展開しているのだろうか。同施設への出荷は会員の生産者に限定されるが、野菜については、四季折々の作物をつくり、1年間を通じて出荷が可能であることが重要となる。雪深い湖北の高島市では、冬場には露地野菜の供給は減少する。あるいは、米の生産農家は繁

忙期には、野菜の出荷には手が回らなくなる。そのなかで同施設は地域の野菜を安定的に確保しなければならぬ。そういった背景から、ハウス栽培などを行い、安定した通年出荷ができる野菜生産中心の農家との連携を大切にしているそうだ。同施設は委託販売のため、これらの農家は毎日の出荷、引取の際に、売り場全体の売れ行きを観察し、何をつくり、どれだけ出荷し、いくらで販売するのかについての経験学習を蓄積している。このことも、売れる農産物の供給に貢献しているという。

## マーケティングから広がる 新しい農業

同施設は、年間を通じての野菜の安定供給が可能な農家と連携し、充実した品揃えを確保に努めながら、POPやイベントやホームページでのニュース発信を絶やさないことで農産物販売の活性化を実現している。とはいえ日本全体を見渡せば、これはひとつの事例であり、このような「食」をめぐるビジネスへの挑戦が、コロナ禍のもとでも、さまざまな場所で絶えることなくうごめいている。各業界の食のビジネスの最前線から、新しい農業のあり方をつかもうとするマーケティングの発想と行動が、今日の農業に求められている。



# トンボ会メーカー いち押し商品

TOMBO MAKER ICHIOSHI



トラクター作業機から周辺機器、農業設備・施設まで、  
トンボ会メーカー各社から届けられた「新商品」「話題の商品」など  
これはいち押し! といえる商品をご紹介します。

## トンボ会 メーカー名

ヤンマーと、トンボ会メーカーを含む協力メーカーの  
技術やノウハウによってこれからの日本農業に  
プラスになるソリューションを提案いたします。

株式会社IHIアグリテック	三陽機器株式会社
株式会社アグリアタッチ研究所	静岡製機株式会社
アグリテックノサーチ株式会社	株式会社ジョーニシ
有光工業株式会社	スガノ農機株式会社
株式会社石井製作所	鋤柄農機株式会社
株式会社大竹製作所	株式会社スズテック
株式会社岡山農栄社	株式会社タイガーカワシマ
株式会社小川農具製作所	株式会社タイショー
金子農機株式会社	株式会社太陽
川辺農研産業株式会社	株式会社タカキタ
カンリウ工業株式会社	株式会社デリカ
キャニコム	株式会社藤木農機製作所
旭陽工業株式会社	松山株式会社
株式会社啓文社製作所	株式会社丸山製作所
小橋工業株式会社	株式会社やまびこ
株式会社ササオカ	株式会社山本製作所
株式会社ササキコーポレーション	和同産業株式会社

(五十音順)

## トンボマーク



TOMBOマークは一筆書きで表現した「トンボの体」と、無限大(∞)を形どった「目」によって構成されています。トンボの目は360°全方向が見え視野が広いことから「先見性」を、無限大は「大いなる発展の可能性」を表現しています。また、一筆書きの「トンボの体」は、トンボ会メーカーとヤンマーとの「つながり・一体感」を表現しています。

## 土づくり関連 [ 堆肥 散布 ]

### 積込バケットマニア

DM-1510R



YTトラクターとの  
ベストマッチポイント  
無段変速で均一  
散布!

### 堆肥の積込み・運搬・散布がこの1台で!

- バケットを下げて堆肥の山へ後退し、すくい上げるようにバケットを起すだけでラクに積込みができます。
- 散布量は、トラクターに乗ったままシャッター開度の調節ができます。
- 日農工特殊オートヒッチ(A-I、A-II、A-B)に装着でき、着脱も簡単です。

型式	DM-1510R
適応トラクター (PS)	20~30(ホイルトラクターのみ※1)
全長×全幅×全高 (mm)	835~885×1640×770
機体質量 (kg)	180
散布幅 (mm)	1500
メーカー希望小売価格 (税込)	¥429,000

※1:ホイルトラクター以外は駆動力が強いため、バケットもしくはトラクターを破損するおそれがあります。

株式会社デリカ

## 土づくり関連 [ 耕うん・耕起 ]

### 浅耕 リバーシブルプラウ

R125AAC・R126AAC



YTトラクターとの  
ベストマッチポイント  
ホイルでもクローラ  
でも最適な作業が  
可能!



### 浅耕で反転性に優れた 丘溝兼用リバーシブルプラウ!

- 浅耕でも反転すき込み性に優れ、土壌条件を選ばません。
- 土の移動と高低差が抑えられるので、均平作業時間の短縮ができます。
- 丘曳きと溝曳きに対応できるバフフルリンク機構を採用しています。

型式	R125AAC	R126AAC
適応トラクター (PS)	60~90	80~120
全長×全幅×全高※1 (mm)	3750(3630)× 2010(2040)×1600	4360(4230)× 2220(2280)×1600
機体質量 (kg)	880	970
作業幅 (cm)	153	183
作業深 (cm)	12~18	
作業能率 (分/10a)	7~11	6~9
メーカー希望小売価格 (税込)	¥2,585,000	¥2,827,000

※1:( )は作業時の寸法です。 ※2021年10月時点の仕様です。

スガノ農機株式会社

※掲載価格は2021年10月1日現在の価格(消費税率10%の内税表示)です。

稲作関連 [育苗用播種]

播種機

THK2009KB

密苗  
対応!



うす播きから密苗まで自由自在!

- 部品の交換なしで80~380g/箱の播種が可能。
- 播種量はダイヤルを回すだけで簡単に調節ができます。
- スーパーローラーにより、密苗でも高精度播種を実現しました。
- 薬剤かん水装置などの標準装備が充実しています。

型式	THK2009KB
全長×全幅×全高 (mm)	3945×520×1080
機体質量 (kg)	83
作業能率 (箱/時)	200
メーカー希望小売価格 (税込)	¥388,300

株式会社スズテック

稲作関連 [育苗]

育苗ローラー

IR-Wシリーズ

育苗ローラーミニ  
(IR-W750)

密苗  
対応!



柄の角度  
調整は  
5段階!

作業範囲を拡大する、延長パイプを  
オプションで追加可能。延長パイプを  
同梱した割安セットもご用意しています。

750mm幅のミニタイプが新登場!さらに扱いやすくなりました。

- ミニ(IR-W750)・ジュニア(IR-W1000)は、ローラー横幅が短小規模スペースで扱いやすいため、女性や幅広い年齢の方に快適に作業いただけます。
- 徒長しやすく病気が発生しやすい密苗も丈夫に育てます。
- 育苗箱、横2枚・縦4枚を1度で作業できます(IR-W1250)。

型式	IR-W1250	IR-W1000	IR-W750
タイプ	標準	ジュニア	ミニ
ローラー	横幅 (mm)	1250	1000
	径 (mm)	φ220	
柄	長さ (mm)	2200	1500
	調整	5段階	
機体質量 (kg)	17	16	12
メーカー希望小売価格 (税込)	¥40,700	¥37,400	¥35,200

株式会社啓文社製作所

稲作関連 [代かき]

ウイングハロー

WDZシリーズ



WDZ4200N

YTトラクターとの  
ベストマッチポイント  
エコラ UFOPlus と  
ソイルスライダーで、  
均平に優れたキレイ  
な仕上が!

高性能・軽量設計で軽快な代かき作業を実現!

- 高機能ながら湿田にも対応した軽量設計で、軽快な代かき作業を実現します。
- 外部油圧開閉仕様。無線リモコン「Nコン」で快適に操作できます。
- トラクターの車輪跡を埋め戻す、ソイルスライダーをタイヤの内外両側に標準装備し、高い均平性を確保しています。
- 格納幅はコンパクトな2.39mです。

型式	WDZ3900N	WDZ4200N
区分	4S/3S/0S/4L/3L/0L	
適応トラクター <sup>※1</sup> (PS)	45~75	
全長×全幅×全高 <sup>※2</sup> (mm)	1320(1250)× 2390(4025)× 1450(1015)	1320(1250)× 2390(4325)× 1450(1015)
機体質量 <sup>※3</sup> (kg)	560	570
作業幅 <sup>※4</sup> (cm)	390(204)	420(204)
メーカー希望小売価格 (税込)	¥1,727,000~1,826,000	¥1,859,000~1,958,000

※1:トラクター質量3.7t以下に適合。  
※2:スタンド姿勢・折りたたみ格納時の寸法です。〈 〉内は標準作業姿勢両開き時です。  
※3:質量はOS/0Lの質量です。4S/3SはOS+40kg、4L/3LはOS+60kg。  
各質量はスタンドなしの場合です(スタンド質量20kg)。  
※4:〈 〉内は折りたたみ(両閉)時の作業幅(センター部)です。

松山株式会社

稲作関連 [除草]

水田乗用型除草機  
のるたんJJ

JJ-1



動画はコチラ



ちょっとだけ乗れる「歩行型除草機+ちよい乗り」を新提案!

- 「ちよい乗り」に必要な機能のみを装備しています。
- 軽量かつコンパクト設計、スリムな車体でターンもラクラクです。
- ほ場を荒らしづらいスリムな後輪で、土の持ち上げも少量です。
- 走行エンジンと除草エンジンのツインエンジン方式を採用しています。

型式	JJ-1-530		JJ-1-730		JJ-1-733	
	5条		7条		7条	
全長×全幅×全高 (mm)	2530×1470 ×1170	2530×2070 ×1170	2530×2170 ×1170	2530×2170 ×1170	2530×2170 ×1170	2530×2170 ×1170
機体質量 (kg)	79	81	81	81	82	82
適応条数 <sup>※1</sup> (条)	4	6	6	6	6	6
適応条間 (cm)	30		30		33	
作業速度(前進) <sup>※2</sup> (m/秒)	0.7		0.7		0.7	
作業能率 <sup>※2</sup> (a/時)	21	25	25	25	27	27
メーカー希望小売価格 (税込)	¥737,000		¥770,000		¥770,000	

※1:適応条数は田植機の条数を示します。  
※2:前進の速度・能率であり、後進はできません。

株式会社大竹製作所

稲作関連 [苗箱並べ]

苗箱並べ機 ベルノ

BW-Aシリーズ



動画はコチラ



苗箱並べの新基準。軽労化と効率化をこれ1台で実現!

- 苗箱を機械にセットするだけで、効率良くキレイに並べることができま。
- 春先の苗箱並べ作業の身体への負担を軽減し、作業性を大幅に向上します。

型式	BW-2A	BW-3A	BW-4A
機体質量 (kg)	115	143	220
作業能力 (連続作業時) (箱/時)	600~1200	800~1600	900~1800
電源	自動車用バッテリー(55B24R)		
動力(直流モータ)	DC12V/77W		
オプション	ポリマルチ取付金具・マーカー		
メーカー希望小売価格 (税込)	¥397,100	¥493,900	¥818,400

株式会社タイショー

稲作関連 [代かき]

サイバーハロー

TXFシリーズ



TXF415

YTトラクターとの  
ベストマッチポイント  
最適な作業速度に  
無段階調整ができ、  
作業効率アップ!



砕土性がアップする加圧機構により作業を効率化!

- リモコンのボタンを1度押すだけのワンタッチ操作で、エプロン加圧機構の入切が可能です。
- 連結部のクラッチにクッションラバーを採用。クラッチの消耗と作業中の音を軽減します。

型式	TXF355T-0S	TXF385T-0S	TXF415T-0S
適応トラクター (PS)	30~54	30~60	37~60
全長×全幅×全高 <sup>※1</sup> (mm)	1240×3580 ×1610	1240×3850 ×1610	1240×4150 ×1610
機体質量 <sup>※2</sup> (kg)	450	469	492
格納幅(移動時) (mm)	2160		
メーカー希望小売価格 (税込)	¥1,369,500	¥1,490,500	¥1,611,500

※1:全幅は作業時の数値です。  
※2:質量はスタンドなしの場合です(スタンド質量18kg)。

小橋工業株式会社

稲作関連 [穀物乾燥(粉・麦)]

遠赤外線乾燥機  
レボリューションゼロ

KZC400-XN



動画はコチラ



最新鋭の高品質な仕上がり、  
営農プロ仕様。

- 業界唯一の全粒照射方式が、穀物の一粒一粒を均一・高品質に仕上げます。
- スーパートルネード除塵システムの優れた除塵力で、穀物をきれいに仕上げ、燃費を低減。作業効率がアップします。
- 降雨後の水分ムラが予想されるときに便利で安心の「ムラ取り」ボタンを搭載しています。

型式	KZC400-XN
全長×全幅×全高 (mm)	3345(3349) <sup>※1</sup> ×1505×4700
処理量 (kg)	粉:800~4000 <sup>※2</sup> ・小麦:960~4800 <sup>※3</sup>
毎時乾減率 (%)	粉:0.9~1.1・小麦:0.7~0.9
メーカー希望小売価格 (税込)	¥2,517,900 <sup>※4</sup>

※1:( )内は、昇降機後面仕様値です。  
※2:560kg/m<sup>3</sup>時 ※3:680kg/m<sup>3</sup>時 ※4:据付工事費込みです。

金子農機株式会社

稲作関連 [穀物乾燥(粉・麦)]

遠赤外線乾燥機 TCZ

TCZ-EL35



TCZ  
Toughness タフネス  
Compact コンパクト  
the Zenith 「頂き」へ

動画はコチラ



全方位に進化した  
新型乾燥機「TCZ」が登場!

- 主要部品の強度と耐久性を大幅に強化しました。
- シズオカ史上最も「タフネス」な全身プロ仕様です。
- 遠隔モニタリングシステムと、多彩な運転制御を搭載しています。
- 新型コントロールBOXは、見やすわかりやすいデザインを採用しました。

型式	TCZ-EL35
全長×全幅×全高 (mm)	3118×1579×4162
処理量 (kg)	粉:800~3500 <sup>※1</sup> 小麦:950×4200 <sup>※2</sup>
毎時乾減率 (%)	粉:0.6~1.1 小麦:0.6~1.0
メーカー希望小売価格 (税込)	¥2,279,200 <sup>※3</sup>

※1:560kg/m<sup>3</sup>時 ※2:680kg/m<sup>3</sup>時 ※3:据付工事費込みです。

静岡製機株式会社

稲作関連 [ 穀物乾燥 ( 籾・麦 ) ]

**遠赤乾燥機 ウィンディビルド** HD-55VAR



大好評!進化を続ける  
業界初AI搭載乾燥機!

- 進化し続けるプログラム更新対応「ビルドカード」。バージョンアップ可能で常に最新機種と同じ機能がお使いいただけます。
- 張込時の水分ムラを分析し、自動で「攪拌」→「乾燥」→「休止」→「仕上げ乾燥」を行い、高精度・高品質な乾燥をします。

型式	HD-55VAR
全長×全幅×全高 (mm)	3180×1570×5370
処理量 (kg)	籾:900~5500 <sup>*1</sup> ・小麦:1100~6600 <sup>*2</sup>
毎時乾減率 (%/時)	籾:0.7~1.0(ふつう)0.8~1.2(はやい) 小麦:0.7~1.3(ふつう)0.9~1.4(はやい)
メーカー希望小売価格 (税込)	¥2,565,200 <sup>*3</sup>

※1:1560kg/m<sup>3</sup>時 ※2:680kg/m<sup>3</sup>時 ※3:据付工事費込みです。

株式会社山本製作所

稲作関連 [ 選別・計量 ]

**自動選別計量機 パックメイト+** XRシリーズ+SP-15  
**屑米計量機 スリムパック**



米とは場の管理に。計量作業を自動でデータ化!

- 高精度選別のパックメイトと、屑米計量のスリムパックを連動させることで、屑米の計量・屑米率の確認ができます(型式による)。
- 計量履歴が記録できるオプションをご用意しています。

型式	XRシリーズ	SP-15
全長×全幅×全高 (mm)	1025~1080×450~555 ×1585~1830	715×624×1620 <sup>*1</sup>
投入口高さ (mm)	885~1000	570
処理能力 (kg/時)	300(5俵)~2700(45俵)	900(15俵)
秤量 (kg)	80	60
メーカー希望小売価格 (税込)	¥283,800~583,000	¥198,000

※1:1台はかりを含みます。

株式会社タイガーカワシマ

畑作関連 [ 肥料・薬剤散布 ]

**薬剤散布機** THM-DB-2(RT)



YTトラクターとの  
ベストマッチポイント  
均一散布により、  
作物の生育が安定!

うね立てやマルチと同時に除草・殺菌剤の散布が可能!

- ブロー方式で1000mm幅まで均等に散布ができます。
- ロータリー後方(表面散布)への散布が可能です。
- サンソーとの共着で、肥料・薬剤の同時散布が可能です。
- 軽量で構造が簡単なので、取扱い・調整が容易です。

型式	THM-DB-2	THM-DB-2RT
ホース数 (本)	2	
取付方式	サンソー同時装着 ロータリーマスト部へ装着	
ホッパー容量 (L)	7.5	
散布幅 (mm)	1000 <sup>*1</sup>	
散布量 (kg)	2~25(10a当たり30分作業の場合)	
散布資材	微粒剤・顆粒状の殺虫・殺菌剤(トレファンサイドなど)	
メーカー希望小売価格 (税込)	¥202,400	¥226,600

※1:散布資材により、散布幅は異なります。

株式会社ジョーニシ

畑作関連 [ 土壌消毒 ]

**土壌消毒機**  
**1条用マルシェ・リヤ** P1R1B-ATR-KM1



YTトラクターとの  
ベストマッチポイント  
複合作業で、時短・  
省力化が図れる!

マルチうね内同時消毒で、コストを抑えて作業効率アップ!

- うね内のみ薬剤を注入。薬量が2/3から1/2になり薬剤費用が抑えられます。
- マルチフィルムで燻蒸効果もあり、消毒効果がアップ。臭いも漏れません。
- 完全密閉式「プランジャーポンプ」で確実な注入を実現します。

型式	P1R1B-ATR-KM1	P1F1B-ATR-KM1
注入条数 (条)	1	1
装着(ポンプ部・タンク部)	リヤ用	フロント用
適応機種	小うね整形マルチ(18~32PSTトラクター用) ラクーネロータリーマルシェ ATR-KM1	
メーカー希望小売価格 (税込)	¥187,220	¥183,370

※掲載商品以外にも、トラクター用・管理機用(注入条数1~6条まで)、各種ご用意しています。

株式会社アグリアタッチ研究所

稲作関連 [ フレコン計量 ]

**TFフレコンバッグスケール** TF03JY4-RD



機体高さ2.9mのタンク式  
フレコンバッグ計量機!

- 設定量に到達すると、シャッターが自動的に作動します。
- 後方支持型ホルダーの装備で、安全にフレコンバックへの排出ができます。
- タンク天板の装備で、米の飛散や虫などの混入を防止します。
- 昇降機出口警告灯により、タンクの満了を早めにお知らせ。昇降機の詰まりを回避できます。

型式	TF03JY4-RD
全長×奥行×全高 (mm)	2080×1470×2900
タンク容量 (kg)	300
シャッター処理能力 (kg/時)	4000
昇降能力 (kg/時)	3000
モーター	三相 200V/400W
秤量 (kg)	1500(目量0.5)
メーカー希望小売価格 (税込)	¥1,155,000

株式会社岡山農栄社

稲作関連 [ 精米・石抜 ]

**石抜精米機** SR3770RD



驚異の高効率と他を圧倒する低温精米力!

- 最速の精米を低温で仕上げ、お米に加わる負担を軽減します。
- 専用開発の大型ロールと除糠アミを採用し、強力吸引ファンと大型サイクロンを組み合わせることにより、低温精米のみならず糠切れの良さを実現します。

型式	SR3770RD
全長×全幅×全高 <sup>*1</sup> (mm)	730×920×1620
機体質量 (kg)	177
搭載モーター	三相200V/3.7kW(精米機)100W(石抜)150W(揺穀)
精米能率 (kg/時)	320
装備	センサー自動停止、石抜部金属除去装置
メーカー希望小売価格 (税込)	¥902,000

※1:サイクロン取付幅は1350mmです。  
※オプションで、米寄せ台¥19,800(税込)もご用意しています。

カンリウ工業株式会社

畑作関連 [ 土壌消毒 ]

**土壌消毒機** DSK-10TRM-FR



YTトラクターとの  
ベストマッチポイント  
最適な作業速度で  
効率の良い散布が  
できる!

安全性が高く環境にも優しいキルパー剤専用の土壌消毒機!

- キルパー剤をロータリー刃の直前に噴射し、土壌を混和するので、均一な消毒ができます。
- 薬液タンクは2缶までセット可能。2缶連続散布ができます。
- オプションのアタッチメントで、ロータリー側にも装着が可能です。

型式	DSK-10TRM-FR
全長×全幅×全高 (mm)	1195×460×535
適応トラクター (PS)	15~42
搭載薬液タンク数 (個)	20L缶×2(連結機能付き)
ノズル数 (個)	10
ノズルピッチ (mm)	170
処理効果幅 (m)	1.6~1.7(散布幅はオプション対応可能)
フローメータ	感知ブザー付き
メーカー希望小売価格 (税込)	¥411,400

※価格は2021年10月1日現在の価格です。

有光工業株式会社

畑作関連 [ うね立て・マルチ ]

**うね立てマルチ  
パワー三郎** STPR1K3M

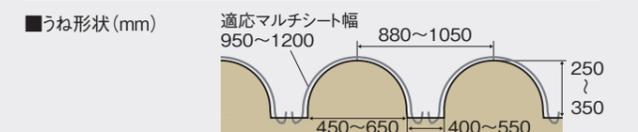


YTトラクターとの  
ベストマッチポイント  
無段階変速により、  
ほ場条件に最適な  
速度で作業できる!

業界初の同時3うねの  
うね立てマルチ作業が可能!

- 高馬力トラクターに対応した、新型ミッションを搭載。同時3うね作業が可能になりました。
- 施肥機と土壌消毒機の併用で、より作業効率がアップします。
- 交換時期がひと目でわかる「センサー爪」を採用しています。

型式	STPR1K3M
適応トラクター (PS)	30~45
全長×全幅×全高 (mm)	1600×1230×3120~3516
機体質量 (kg)	606
メーカー希望小売価格 (税込)	¥2,473,790~2,532,640



株式会社ササオカ

畑作関連 [うね立て・マルチ]

平高うねロータリーマルチ TFRH150M/180M



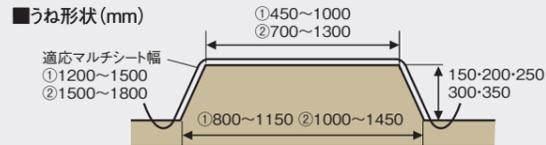
YTトラクターとの  
ベストマッチポイント  
簡単な調整で、簡単  
にうね立て!



野菜づくりに最適なうね立て作業を、より早く簡単に!

- うね高さ350mmまでのマルチ作業が可能!水はけの悪いほ場にも最適です。
- 全型式に軸止め金具を装備。作業機への負担となる振動を軽減します。
- ほ場条件により、標準仕様と爪仕様をお選びいただけます。

型式	TFRH150M	TFRH180M
適応トラクター (PS)	18~35	
メーカー希望小売価格 (税込)	¥629,200~643,500	¥649,000~663,300



※①TFRH150M、②TFRH180Mの寸法です。

株式会社藤木農機製作所

畑作関連 [うね立て・整形]

2連溝底整形機 ねぎ丸くん KTA-MS01

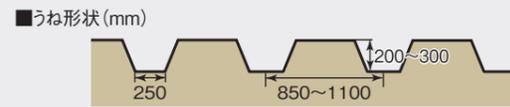


白ねぎなどの定植に最適な溝底整形で作業効率アップ!

- 1度に2本の定植用の溝底をつくることができ、作業効率が大幅にアップします。
- 定植用の溝底に車輪跡を残すことで、中央部にフワ盛り土(やわらかい土)が残り、定植作業がラクに行えます。
- 整形板の全面に樹脂板を採用。土の流れが良く、トラクターへの負担も少なくラクにキレイに仕上がります。

型式	KTA-MS01
適応トラクター (PS)	15~35
全長×全幅×全高 (mm)	430×950×470
機体質量 <sup>※1</sup> (kg)	43
メーカー希望小売価格 (税込)	¥198,000

※1:オプション・アタッチメントを除きます。



旭陽工業株式会社

畑作・飼料関連 [施肥同時播種]

クリーンシーダ NTP-6AFP/8AFP



YTトラクターとの  
ベストマッチポイント  
高速作業&高精度  
点播で作業効率が  
格段に向上!



最大8km/hの高速播種で、作業効率が大幅アップ!

- 稲、麦、大豆、コーン、牧草など、幅広く対応しています。
- 「種子分離」と「放出」のダブル播種プレート採用で、欠株の少ない高速・高精度点播が可能です。
- 施肥部は車速連動モーターを採用。ムラのない施肥を実現します。

型式	NTP-6AFP	NTP-8AFP
適応トラクター (PS)	60~	80~
条数 (条)	6	8
種子ホッパー容量 (L)	15×6	15×8
肥料ホッパー容量 (L)	140×2	160×2
適応種子	稲、麦、牧草、大豆、デントコーンなど	
メーカー希望小売価格 (税込)	¥4,400,000	¥5,610,000

※最大車速は株間設定やほ場条件などによって異なります。

アグリテクノサーチ株式会社

畑作関連 [ねぎの収穫]

トラクター用ネギ掘取機 N-305AL



YTトラクターとの  
ベストマッチポイント  
最適な作業速度で  
作業効率アップ!



グレードアップした、専用ネギ掘取機!

- ハンドル操作により、掘取部のスライドが可能。ねぎのうねにピタッと合わせられます。
- 幅広いねぎ刃を採用。作業がスムーズに行えます。
- ワンタッチで掘取部を内側に反転格納することができます。

型式	N-305AL
全長×全幅×全高 (mm)	800×1630(作業時最大)×990
適応トラクター (PS)	25~40
機体質量 (kg)	113
メーカー希望小売価格 (税込)	¥529,100

川辺農研産業株式会社

畑作関連 [うね整形]

台形成形機 KSD-201 (R)/301 (R)/401 (R)



YTトラクターとの  
ベストマッチポイント  
土の抱込みが少なく  
作業負担を低減!



小川式うねづくりを集大成した新型成形機。

- 成形部ワンタッチ差込み機構で、成形部単体の脱着がカンタンにできます。
- 土の抱込みが少なく、作業負担が低減される機構を採用しています。
- 安定性の良い広幅鉄尾輪の装備で、成形機本体の沈み込みを防止します。

型式	KSD-201 (R)	KSD-301 (R)	KSD-401 (R)
うね数	2	3	4
適応ロータリー幅 (mm)	1100~1300   1400~1500 <sup>※1</sup>	1700~1900	2000~2400
メーカー希望小売価格 (税込)	¥220,000~242,000	¥275,000~297,000	¥390,500~418,000



※1:ロータリー幅1400mm以上・うね芯々650mm以下を優先される場合、R仕様を推奨。また、うね芯々700mm以上を優先される場合は、広幅整地板(OP)等が必要。

株式会社小川農具製作所

畑作関連 [うね整形]

スーパー台形整形機 PH-T313



YTトラクターとの  
ベストマッチポイント  
作業に最適な速度  
が簡単に設定でき、  
能率が上がる!

セルフ耕深機構で規定のうねがすばやくできる!

- 全長が短くコンパクト。角度調節もハンドル操作でラクに行えます。
- オートヒッチの採用で、ロータリーの着脱がカンタンにできます。
- セルフ耕深機構により、規定のうね形状になるまでの距離が短く、土の持ち回りがありません。

型式	PH-T313A/B/C	PH-T313S
適応トラクター (PS)	18~50	
全長×全幅×全高 (mm)	1100×2200×1000	1200×2200×1150
機体質量 (kg)	300	325
うね高さ (mm)	120~220	
うねすそ幅 (mm)	200~350	
メーカー希望小売価格 (税込)	¥899,800~¥943,800	¥915,420



鋤柄農機株式会社

畑作関連 [葉物・軟弱野菜の袋詰め]

野菜類袋詰め機 VF810



ほうれんそう・小松菜などの袋詰めをさらにスピードアップ!

- 3段階の本体高さ調節により、作業者の疲労を軽減。作業効率がアップします。
- 洗浄後の濡れた野菜でも袋詰めができます。
- 袋への投入深さがワンタッチで設定できます。
- 暖気運転スイッチを装備。寒冷地でも快適に作業ができます。

型式	VF810
全長×全幅×全高 (mm)	670×500×930
適応袋寸法 (mm)	幅180~280 <sup>※1</sup> ・長さ280~450
袋セット数 (枚)	最大200
作業効率 (袋/時)	800(実作業600)
メーカー希望小売価格 (税込)	¥715,000

※1:袋幅180~200mmの場合、専用シュートが必要になります。

株式会社太陽

管理作業 [防除・除草剤散布]

キャビンハイクリブーム BSA-651CE-Y



ハイクリブームとヤンマーエンジンのベストマッチ!

- キャビンハイクリブーム初のヤンマーエンジン搭載機種です。
- ミッドタンクレイアウト設計で安定した走行性能を実現しました。
- 7インチ大型カラー液晶スプレーナビで散布作業をアシスト。作業者はキャビン内で快適に作業ができます。

型式	BSA-651CE-Y
全長×全幅×全高 (mm)	4120×2150×2560
機体乾燥質量 (kg)	1335
エンジン出力 (kW [PS])	15.2 [20.7]
ポンプ吸水量 (L/分)	100
タンク最大容量 (L)	600
散布幅 (m)	9.9~15.9
メーカー希望小売価格 (税込)	¥7,073,000

株式会社丸山製作所

管理作業 [草刈り]

ブームモア

SBM360 (DX)



YTトラクターとのベストマッチポイント  
草密集の高負荷時はe-CONTROL「車速減速制御」におまかせでラク作業!



前方に107cm移動できるから、視認性が良い! さらに左横刈りだから左側通行の日本にピッタリ!

- 刈取部が左横にあるので、作業状態が見やすく安全に作業ができます。
- トラクターへのアームの接触を防止する、安全センサーを搭載しています。
- DX仕様はオイルクーラー付きです。

型式	SBM360 (DX)
適応トラクター <sup>※1</sup> (PS)	35~70
刈幅 (mm)	900
刈高さ(3段階) (mm)	0/40/80
リーチ (m)	水平:3.6 下45°:1.9
メーカー希望小売価格 (税込)	¥2,178,000~2,710,620

※1:トラクター質量が1800kg未満の場合は、フロントウエイト100kgの装着が必要です。

株式会社ササキコーポレーション

管理作業 [草刈り]

ハンマーナイフモア

ZH-341(L)(DX)



YTトラクターとのベストマッチポイント  
無段変速により、高精度な草刈りを実現。



ロングアームで快適作業、トラクター用アーム式草刈機。

- 1本レバー+パイロット式電磁比例弁を採用、スムーズで快適な操作ができます。
- 新設計アームによりコンパクトに格納ができます。
- 強力な「ハンマーブレード刃」を、オプション設定しています。
- 左刈り仕様の(L)、オイルクーラー付きの(DX)もお選びいただけます。

型式	ZH-341(L)	ZH-341(L) DX
適応トラクター質量 (kg)	1700~	
刈幅 (mm)	900	
刈高さ(2段階調整) (mm)	25-45	
リーチ(2段階切り替え) (m)	3.4-3.7	
メーカー希望小売価格 (税込)	¥2,002,000	¥2,255,000

※価格は2021年10月1日現在の価格です。

三陽機器株式会社

管理作業 [枝打ち・伐採]

エンジンチェーンソー

CS252W/30SC25



クラス最軽量!リーチの長いリアハンドルソー。

- 大好評のトップハンドルソー"CS252T"から、新たにリアハンドルモデルが登場しました。
- リーチが伸長しても軽量・好バランスはそのまま。トップハンドルの良さを取り入れた、扱いやすい一台です。

型式	CS252W/30SC25
本体乾燥質量 (kg)	2.6
排気量 (cm <sup>3</sup> )	25
バーサイズ (mm)	300
ソーチェーン	25AP-68E
メーカー希望小売価格 (税込)	¥72,600

株式会社やまびこ

飼料作関連 [牧草、稲・麦ワラの集草]

ツインレーキ

TRシリーズ



YTトラクターとのベストマッチポイント  
無段変速とA/Bモードで効率良くキレイに集草!



旋回作業もスムーズ!直装式・2ロータレーキ!

- フリースイング機構により、ほ場の凹凸や旋回時での追従性が良く、コーナーでの作業もラクです。
- 油圧折りたたみ機構によりコンパクトに収納・移動ができます。さらに自動スイングロック機構により移動時の揺れを防止します。

型式	TR3880	TR4580	TR5580
適応トラクター (PS)	35~80	50~100	70~120
全長×全幅×全高 (作業時) (mm)	2290×3525 ~ 4065×1500	2685×4230 ~ 4870×1600	3120×5290 ~ 5700×1360
機体質量 (kg)	485	585	690
作業幅 (cm)	325~380	390~455	510~550
作業能率 (分/10a)	3~7	2~6	2~3
メーカー希望小売価格 (税込)	¥1,705,000~2,365,000		

株式会社タカキタ

管理作業 [草刈り]

自律走行無人草刈機  
ロボモア KRONOS

MR-300



日本初!自動で雑草を刈るロボット草刈機!

- 3輪駆動(AWD)で安定したパフォーマンスを発揮します。
- 高出力刈取モーターと車速制御により、雑草をしっかりと刈取ります。
- 安全かつスムーズな障害物回避ができます。
- 操作は簡単。スマホで指示するだけで、自動で作業を行います。

型式	MR-300
全長×全幅×全高 (mm)	845×520×360
車体質量(重量) (kg)	16
バッテリータイプ	リチウムイオン電池
最大作業領域 (m <sup>2</sup> )	3000
作業時間 (時間)	1
標準充電時間 (時間)	1
刈幅 (mm)	300
刈高さ (mm)	30~70(無段階)
メーカー希望小売価格 (税込)	¥495,000

※設置費用が別途必要です。

和同産業株式会社

管理作業 [草刈り]

乗用草刈機 Hey MASAO

CMX2404HCV



※機体のデザインは、一部変更になる可能性があります。

高い刈高さと四輪駆動でストレスのない作業を。

- ドライブシャフト採用で刈高さ150mmを実現しました。
- 傾斜地(25度まで)でも四輪駆動採用で草刈り作業がスムーズにできます。
- 高馬力エンジン搭載で背の高い雑草にも対応します。

型式	CMX2404HCV
全長×全幅×全高 (mm)	1947×1020×910
刈幅 (mm)	975
刈高さ (mm)	0~150
作業能率 <sup>※1</sup> (m <sup>2</sup> /時)	7300
メーカー希望小売価格 (税込)	¥1,232,000

※1:最高速度での最高能率(計算値)

キャニコム

運搬関連 [運搬]

農業用トレー

TFTシリーズ



YTトラクターとのベストマッチポイント  
トラクターのブレーキに合わせてブレーキがかかるので安全!

全型式が道路走行に対応した「農トレ」の登場!

- 型式末尾B・BA・BL・BLAは、ブレーキ装備により、停止時のショックをやわらげ、より安全な走行が可能です。
- TFT3500/5000シリーズは、積載物のはみ出し防止と積載時のガイド用のアオリを装備した型式もあります。

型式	TFT3500シリーズ	TFT5000シリーズ	TFT8000シリーズ
適応トラクター (PS)	35~80	50~100	70~135
全長×全幅×全高 (mm)	5650×1800~1950×1100-1300	6250×2100-2250×1150-1350	7400×2400×1550
機体質量 (kg)	710~780	910~1150	1350-1400
最大積載重量 (kg)	3500	5000	8000
メーカー希望小売価格 (税込)	¥770,000~979,000	¥1,001,000~1,397,000	¥1,265,000~1,683,000

※TFT3500B/3500BAは慣性ブレーキ、TFT5000BL/5000BLA/8000Bはトラクター連動ブレーキを装備しています。

株式会社IHIアグリテック

運搬関連 [運搬]

リモコン運搬車  
らじキャリアー・リトル

RTL-C1



簡単リモコン操作で、初めてでも操作可能。  
本格クローラ仕様で悪路でも安定走行!

- 排ガスゼロでハウス内、屋内作業に最適です。
- 低騒音なので早朝作業でも安心です。
- モーター仕様なので、長い坂や傾斜地でも作業ができます。

型式	RTL-C1
全長×全幅×全高 (mm)	1100×780×580
機体質量 (kg)	68
クローラ幅 (mm)	110
走行速度 (m/秒)	0.3~0.6
連続作業時間 (分)	120
最大積載量 (kg)	70
メーカー希望小売価格 (税込)	¥657,800

株式会社石井製作所